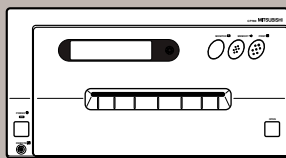


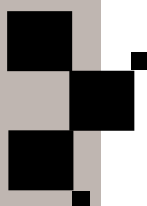
mitsubishi

三菱カラービデオコピープロセッサ
形名

CP700A 取扱説明書



このたびは三菱カラービデオコピープロセッサをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたときききとお役にたちます。



この取扱説明書は自然保護のためエコマーク認定の再生紙を使用しています。



COLOR VIDEO COPY PROCESSOR



もくじ

安全のために必ず守ること	4~7
使用上のお願い	8~9
各部の名称とはたらき	10~12
前面	10
後面	11
リモコン	12
接続のしかた	13~18
モニターとの接続	13~14
ビデオ、Sビデオ信号機器との接続	15
RGBアナログ信号機器との接続	16
RS-232C機器との接続	17~18
ご使用前の準備	19~23
プリント用紙とインクシート	19
プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションのはずしかた	19~20
電池の入れかた	20
プリント用紙の入れかた	21~22
インクシートの入れかた	22~23
プリント用紙の取扱い	24
日付と時刻の合わせかた	25
プリントのしかた（基本編）	26~31
プリントするまえに	26~28
メモリープリント	29~31
画像をメモリー／プリントする	29
PAGE INC 機能でのメモリー操作	29
画面サイズとメモリーページ数	30
連続プリントのしかた	31
プリントのしかた（応用編）	32~39
マルチプリント	32~33
写真プリント	34
セパレートプリント	34~35
ストロボメモリー	35~36
自動インターバルプリント	37
後面外部リモート端子1	38
後面外部リモート端子2	39









機能設定 (メニュー画面チャート)	40~43
モニター画面チャート	40~41
液晶ディスプレイチャート	42~43
機能設定 (MAIN MENU)	44~52
MAIN MENU の表示項目	44
メニューの選択と設定	44~45
1. COLOR ADJ 画像調節画面	46
ANALOG ADJ アナログ画像調節画面	46
2. SIGNAL SET 信号選択画面	46~47
3. ADDITIONAL 特殊プリント設定画面	47~48
4. PRINT プリント設定画面1	48~49
5. COMMENT コメント作成画面	50~51
6. SYSTEM システム設定画面1	51
USER SIZE ADJ 画像サイズ選択画面	52
機能設定 (MEMORY SW MENU)	53~57
MEMORY SW MENU の表示項目	53
MEMORY SW MENU の操作	53
1. TIME ADJ 時刻・日付設定画面	54
2. KEY SETTING ボタン機能設定画面	54~55
3. SIGNAL ADJUST 信号設定画面	55
4. PRINT SETTING プリント設定画面2	56~57
5. SYSTEM SETTING システム設定画面2	57
6. EXTEND 機能拡張画面	58
エラーメッセージと処置	59
修理を依頼する前に	60~61
紙づまり等の処置	62
ヘッドクリーニングについて	63
仕様と別売品	64

安全のために必ず守ること


■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---	---	---	-------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください	 絶対に分解・修理はしないでください	 絶対に触れないでください
 絶対に水にぬらさないでください	 絶対にぬれた手で触れないでください	 必ずアース線を取り付けてください
 必ず指示に従い、行ってください	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	


製品のイラストは参考例ですので、お買いあげの機種により、形状が異なる場合があります。また、お買いあげの機種には、該当しない説明も含まれています。



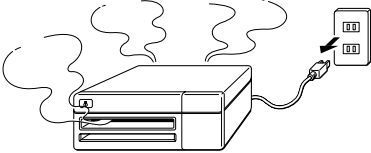

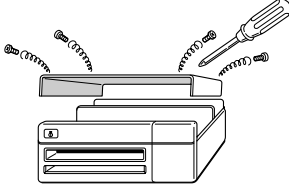

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

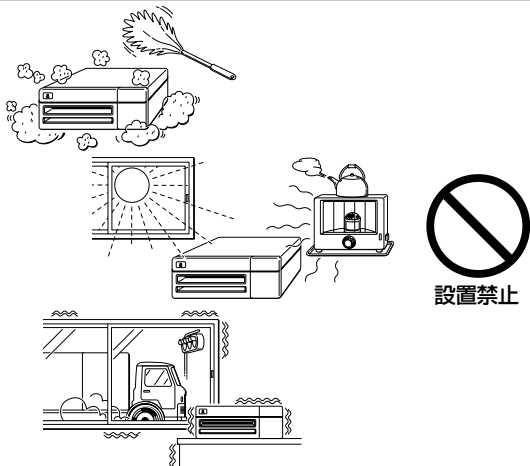
<p>煙が出ている、変なおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <div style="text-align: center;">   <p>使用禁止</p> </div> <p>異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。</p>	<p>キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない</p> <div style="text-align: center;">   <p>分解禁止</p> </div> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。</p>
---	--

 <h1 style="margin: 0;">警告</h1>	
<p>不安定な場所には置かない</p>  <div style="text-align: center;">  <p>禁止</p> </div> <p>ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。</p>	<p>落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない</p> <div style="text-align: center;">  <p>使用禁止</p> </div> <p>火災や感電の原因となります。</p>
<p>内部に異物を入れない 特にお子様にご注意を</p>  <div style="text-align: center;">  <p>禁止</p> </div> <p>用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。</p>	<p>花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない</p>  <div style="text-align: center;">  <p>水ぬれ禁止</p> </div> <p>内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。</p>
<p>電源コードを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●重いものをのせない ●引っ張らない ●ねじらない ●無理に曲げない ●加熱しない ●加工しない  <div style="text-align: center;">  <p>禁止</p> </div> <p>コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。 電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。</p>	<p>正しい電源電圧(交流100V)で使う</p>  <div style="text-align: center;">  <p>交流100V</p> </div> <p>交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。</p>
<p>水でぬらさない</p> <div style="text-align: center;">  <p>水ぬれ禁止</p> </div> <p>火災や感電の原因となります。 雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。</p>	<p>付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する</p> <div style="text-align: center;">  <p>確実に接地する</p> </div> <p>確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。</p>

⚠ 注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 風通しの悪い狭い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
- 硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
- 振動がある場所



このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない



禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

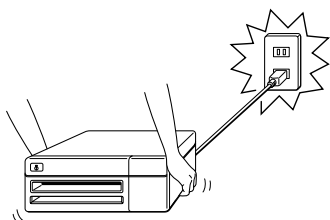
特にお子様にご注意を



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

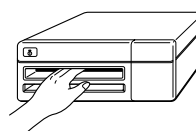


禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

プリント用紙排出口に手を入れない

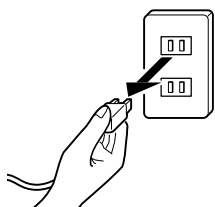
特に小さなお子様にご注意を



禁止

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

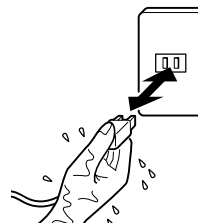
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

プリンティングユニットを
引き出したままにしない



禁止

ユニットを引き出したまま本機を動かすと、ユニットが引き戻され、けがや故障の原因となることがあります。

プリンティングユニットは
確実に押し込んで閉じる



禁止

本機を動かしたときに、ユニットが引き出され、けがや故障の原因となることがあります。

本機内部のサーマルヘッド
には触れない



接触禁止

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。

紙詰まりの処置の際は、
取扱説明書で指定している
場所以外には触れない



接触禁止

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。

長期間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから
抜いておく



プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は、電源プラグ
をコンセントから抜いて
行う



プラグを抜く

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグのほこりなどは
定期的に取り、差し込みの
具合を点検する



ほこりを取る

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。

1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

5年に一度は内部の掃除を
依頼する



内部掃除

販売店にご依頼ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

日本国内専用です



日本専用

信号方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。
This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR set
can not be used in foreign country as
designed for Japan only.

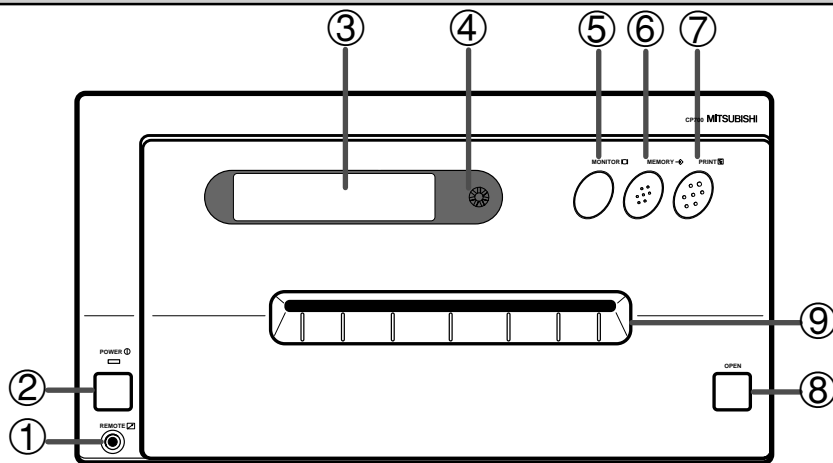
使用上のお願い

<p>露付きが起こった場合は (本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます)</p> <ul style="list-style-type: none">●露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。 プリント用紙が装着されているときは、取り出ししてから電源を入れてください。●露付きは次のようなときに起こります。<ul style="list-style-type: none">・部屋を急激に暖房したとき・エアコンなどの冷風を直接当てたとき・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき●露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。	<p>接続機器、接続ケーブル</p> <ul style="list-style-type: none">●本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。●接続ケーブルは指定のものをご使用ください。
<p>置き場所、取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">●水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。●殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。●周囲温度は5℃～40℃(プリカットシール紙使用時は5℃～35℃)、湿度は20%～80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。●本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。●プリンティングユニットを引き出したときは、ユニットを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。	<p>プリント中は</p> <ul style="list-style-type: none">●本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。●プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。 <p>プリント用紙、シートカートリッジ</p> <ul style="list-style-type: none">●プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのままにしておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。●プリント用紙やシートカートリッジに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。
	<p>電源を切るときは</p> <ul style="list-style-type: none">●プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

<p>お手入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。 ●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。 ●ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。 	<p>サーマルヘッドの磨耗と交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ●サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。 	<p>安全・お願い</p>
<p>引っ越しや輸送のときは</p> <ul style="list-style-type: none"> ●シートカートリッジおよびペーパーカセット内のプリント用紙を取り出し、保護クッションを入れてから梱包してください。プリンティングユニットを固定できる機種の場合は、梱包前に輸送用固定ネジでプリンティングユニットを固定してください。 	<p>VTRの画像をプリントする場合は</p> <ul style="list-style-type: none"> ●静止画、特殊再生などのノイズの多い画像、画面が上下にゆれている映像をプリントしないでください。プリントが歪んだり、上部が曲がったりすることがあります。 ●プリント中にVTRの特殊再生をしないでください。きれいなプリントができないことがあります。 	
<p>この装置は、第一種情報装置(商工業地域において使用されるべき情報装置)で商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。従って、住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。</p>	<p>著作権</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。 	<p>接続のしかた</p>
<p>本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。</p>		<p>準備</p>
		<p>プリント</p>
		<p>機能設定</p>
		<p>トラブル</p>
		<p>その他</p>

各部の名称とはたらき

前面



① リモート端子

付属のリモコンを接続します。

② POWERボタン

電源のON/OFFに使用します。ボタンを押す度にON / OFFが切り替わります。電源が入ると、ボタン上部のインジケータが点灯します。

③ 液晶ディスプレイ

入力信号の設定状態を表示したり各種機能の設定に使用します。
機能設定はモニターや液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面を使用します。(P42~43参照)

④ LCD CONTRAST ボリューム

液晶ディスプレイのバックライトの明るさを調節します。指で押しながら回します。
表示される文字が見やすいように、適度な明るさに設定します。

⑤ モニター MONITOR ボタン

モニター画面の表示を切換えます。ボタンを押す度に、外部機器から入力している信号の画像(スルー画)と本機が記憶している画像(メモリー画)が切り替わります。

⑥ メモリー MEMORY ボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。

⑦ プリント PRINT ボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときには押します。プリント中は緑のランプが点灯します。画面は接続機器からの画像に切り替わります。

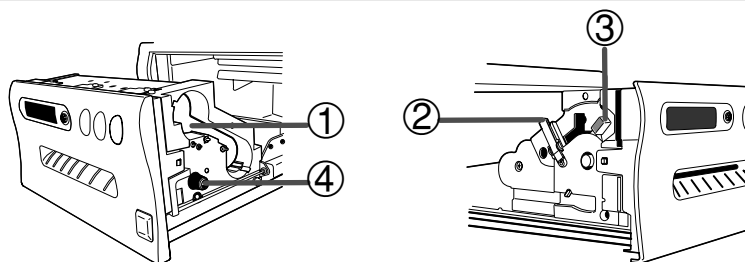
⑧ オープン OPEN ボタン

押すとプリンティングユニット全体が押し出されます。プリンティングユニットはインクカセットやプリント用紙を入れるとき、または紙詰まりの処理をするときに引き出します。

⑨ プリント出口

プリントされた用紙の出口です。

プリンティングユニット内部



① インクカセット装着口

インクシートの入ったカセットを入れます。

② カセットロックアーム

カセットを取出すとき内側に押します。

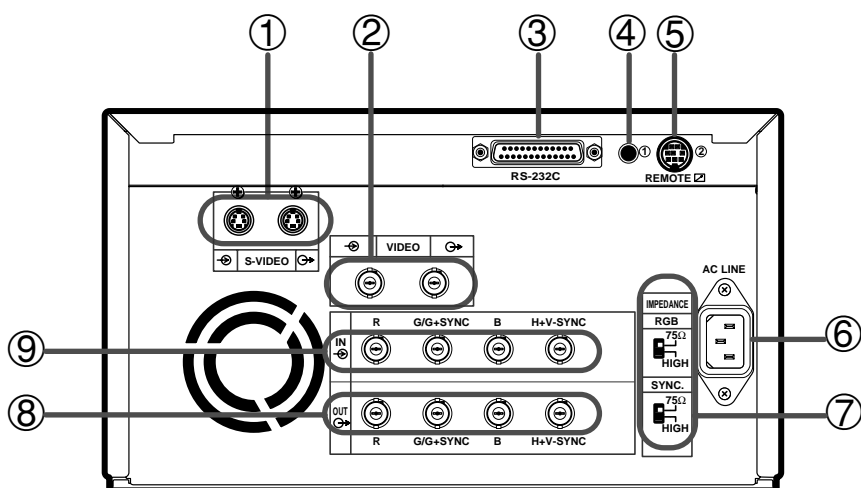
③ 紙押さえノブ

プリント用紙を装着するときに上げ、下げします。

④ 紙送りノブ

プリント用紙を巻き戻すときに時計方向にまわします。

後面



- ビデオ**
- ① **S-VIDEO 映像入力端子/出力端子**
S映像信号機器と接続します。(P13~15参照)
- ビデオ**
- ② **VIDEO 映像入力端子/出力端子**
ビデオ映像信号機器と接続します。(P13~15参照)
- ③ **RS-232C接続端子**
RS-232Cを使う機器と接続します。(P17~18参照)
- リモート**
- ④ **REMOTE 1 端子**
リモート信号を入力すると画像をメモリーできます。
ボタン機能MEM&PRINTをONにすると画像をメモリーしてプリントできます。
ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P38参照)
- リモート**
- ⑤ **REMOTE 2 端子**
リモート信号を入力するとメモリーやプリントができます。
ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P39参照)

- ライン**
- ⑥ **AC LINE ソケット**
付属の電源コードを接続するソケットです。
確実に接続してください。
- インピーダンス**
- ⑦ **IMPEDANCEスイッチ**
[IMPEDANCE RGB SYNC.]
RGBまたは同期信号の入力インピーダンス75Ω/HIGH 切換スイッチです。
- ⑧ **RGBアナログ出力端子**
[R G/G+SYNC B H+V-SYNC]
RGBアナログ信号のモニター出力端子です。同期信号は0.3V (H+V)またはTTL (H+V) Sync.が選択により出力されます。(P16参照)
- ⑨ **RGBアナログ入力端子**
[R G/G+SYNC B H+V-SYNC]
BNCタイプのRGBアナログ入力端子です。同期信号のH/VコンポジットとSYNC. ON GREEN (緑ビデオ信号に同期信号複合)を自動選択します。(P16参照)

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

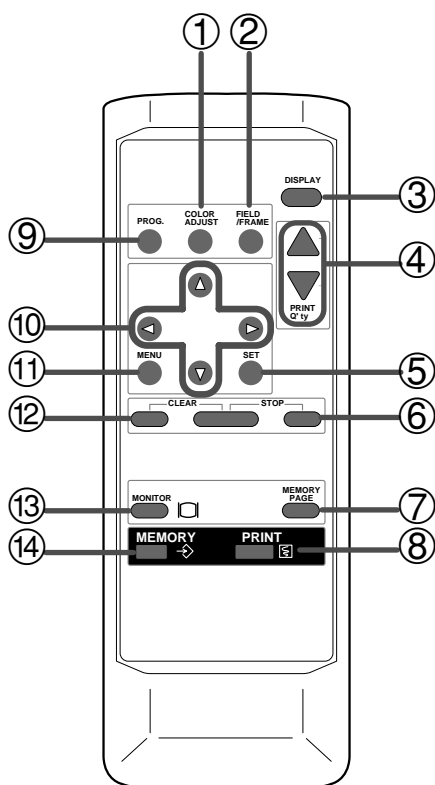
プリント

機能設定

トラブル

その他

リモコン



カラー アジャスト

① COLOR ADJ ボタン

MENU画面の設定に使用します。押すと、画像調節画面が表示されます。(P46参照)

フレーム/フィールド

② FRAME/FIELD ボタン

入力信号のFRAME/FIELDを切り替えます。選択されたモードはモニターと液晶ディスプレイに表示されます。静止画を高解像度でプリントするときはFRAME、動きの速い動画をプリントするときはFIELDが適しています。

ノンインターレース信号時はFIELDに固定されます。(P26参照)

ディスプレイ

③ DISPLAY ボタン

本機の設定状態をモニター画面に表示します。もう1度押すと、DISPLAY画面が非表示となります。

プリント クォンティティ

④ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタン

同一プリント枚数を設定します。設定したプリント枚数は、液晶ディスプレイに表示されます。▲で枚数を増やし、▼で枚数を減らします。(P31参照)

セット

⑤ SET ボタン

一度押すと、選択したメニューの設定項目が表示されます。設定後にもう一度押すと、設定値が記憶され通常画面に戻ります。(P44~45参照)

ストップ

⑥ STOP ボタン

左側のボタンと同時に押すと、実行中のプリントを中断します。プリント画像は中断した時点での処理状態でプリントされます。

メモリー ページ

⑦ MEMORY PAGE ボタン

メモリーした画像を選択するときに押します。押すたびにメモリーのページが切り替わります。

プリント

⑧ PRINT ボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。画面は接続機器からの画像に切り替わります。プリント中は本体に緑のランプが点灯します。

プログラム

⑨ PROG. ボタン

本機に記憶された各種設定を選択します。押すたびにプログラムが切り替わります。プログラムは3種類あり、任意に変更し、記憶できます。プリント中はプログラムの切り替えはできません。

⑩ ▲、▼、◀、▶ ボタン

MENU画面の設定に使用します。この4つのボタンで設定値の増減とカーソルの位置を変えます。記憶した画像を選ぶときにも使います。(P44、53参照)

メニュー

⑪ MENU ボタン

押すとMAIN MENU画面が表示されます。本機の各種機能設定に使用します。(P40~43参照)

クリア

⑫ CLEAR ボタン

右側のボタンと同時に押すと、記憶されたメモリー画像を消去します。

モニター

⑬ MONITOR ボタン

入力している画像(スルー画)と記憶した画像(メモリー画)を切り替えるときに押します。

メモリー

⑭ MEMORY ボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。記憶した画像はモニター画面に表示されます。

接続のしかた

モニターに表示されるメニュー画面で、本機の各種機能の設定を行います。

- ・ モニターとの接続
- ・ ビデオ、S ビデオ信号機器との接続
- ・ RGBアナログ信号機器との接続(パソコン等各種RGBアナログ信号形式の機器)
- ・ RS-232C機器との接続

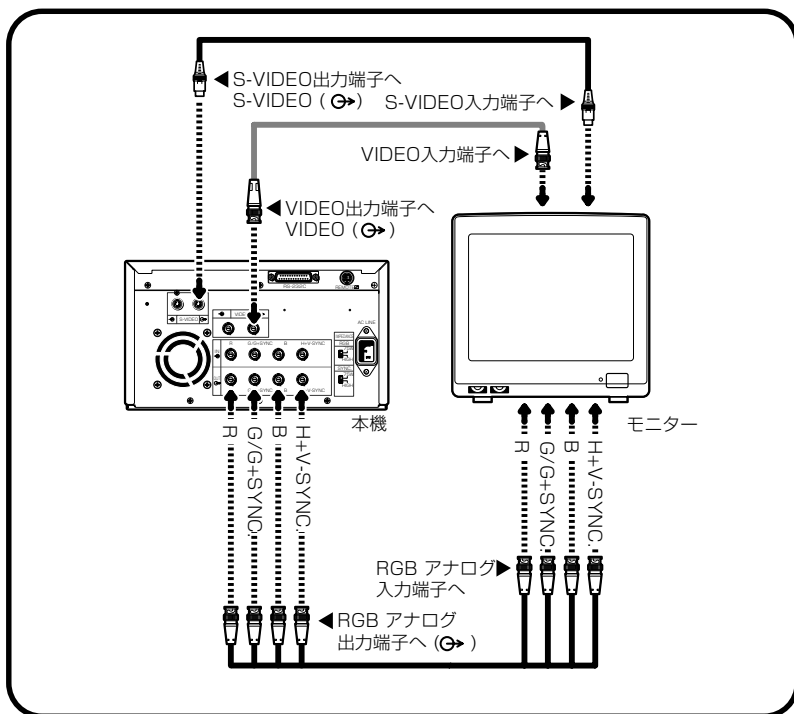
プリントする画像や記憶された画像を見るためには、モニターが必要です。

以下のようにモニター(テレビ)を接続してください。以下の例では、ビデオ端子、Sビデオ端子、アナログ端子の3つの接続を示していますが、実際には、接続する機器にあわせて必要な信号を接続してください。

接続前に必ず本機および接続する機器の電源をOFFにしてください。

モニターとの接続

(接続例)



お知らせ

接続するモニターの信号極性(正/負)や対応する同期信号の形態が本機の工場出荷設定に合わない場合は、モニター画像が正常に表示できない場合があります。この場合にはモニター極性や同期信号の出力形態の設定を行ってください。
モニター画面が正常に表示されている場合は、設定の必要はありません。
(モニターの信号極性や対応する同期信号の形態はモニターの説明書をごらんください。)

- モニター極性や同期信号の形態は液晶ディスプレイに表示される、メニューで設定します。
- 本機の電源が ON のときは電源を切ってください。

1 本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押します。

MEMORY SW Main Menu画面が表示されます。

```
MEMORY SW Main Menu
1. TIME ADJ : PUSH [ > ]
```

2 ▼ボタンを押して、3. SIGNAL ADJ 画面を選択します。

```
MEMORY SW Main Menu
3. SIGNAL ADJ : PUSH [ > ]
```

3 ►ボタンを押します。

Signal Adj Menu 画面が表示されます。この画面のメニューでモニター極性 "SYNC" や同期の信号出力形態 "OUT SYNC", "RGB SOG OUT" を設定します。

```
Signal Adj Menu
IN SYNC : TTL, SOG
```

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

接続のしかた

- 4 ▲、▼ ボタンを押して、SYNCを選択します。
工場出荷設定では、3. SIGNAL ADJ 画面を開いたときは IN SYNC が選択されています。

```
Signal Adj Menu  
SYNC : NEGA
```

- 5 接続する機器にあわせて、モニター極性を設定します。
◀、▶ ボタンを押して、NEGA または POSI を選択します。

- 6 ▲、▼ ボタンを押して、OUT SYNC を選択します。
現在、設定されている同期信号のレベル、たとえば 0.3 V が表示されます。

```
Signal Adj Menu  
OUT SYNC : TTL
```

- 7 接続する機器にあわせて、同期信号のレベルを設定します。
◀、▶ ボタンを押して 0.3 V または TTL を選択します。

0.3V 0.3 V(p-p)の同期信号を出力する
TTL TTLレベルの同期信号を出力する

- 8 ▲、▼ ボタンを押して、RGB SOG OUT を選択します。

```
Signal Adj Menu  
RGB SOG OUT : OFF
```

- 9 ◀、▶ ボタンを押して、ON または OFF を選択します。
出力信号に Sync. On Green 信号を乗せるか、乗せないかを切替える機能です。ON 選択時は Sync. On Green および Composite Sync. が出力され、OFF 選択時は、Sync. On Green 信号がカットされ Composite Sync. 信号のみが出力されます。モニターに合わせて選択してください。

OFF Composite Sync. 信号のみ出力
ON Sync. On Green + Composite Sync. 信号出力

- 10 SET ボタンを押します。
CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。
設定した内容が OK の場合は OK、キャンセルする場合は CANCEL を
◀、▶ ボタンを押して選択します。

```
Signal Adj Menu  
CHANGE : OK
```

- 11 OK を選んで、SET ボタンを押します。
MEMORY SW Main Menu に戻ります。

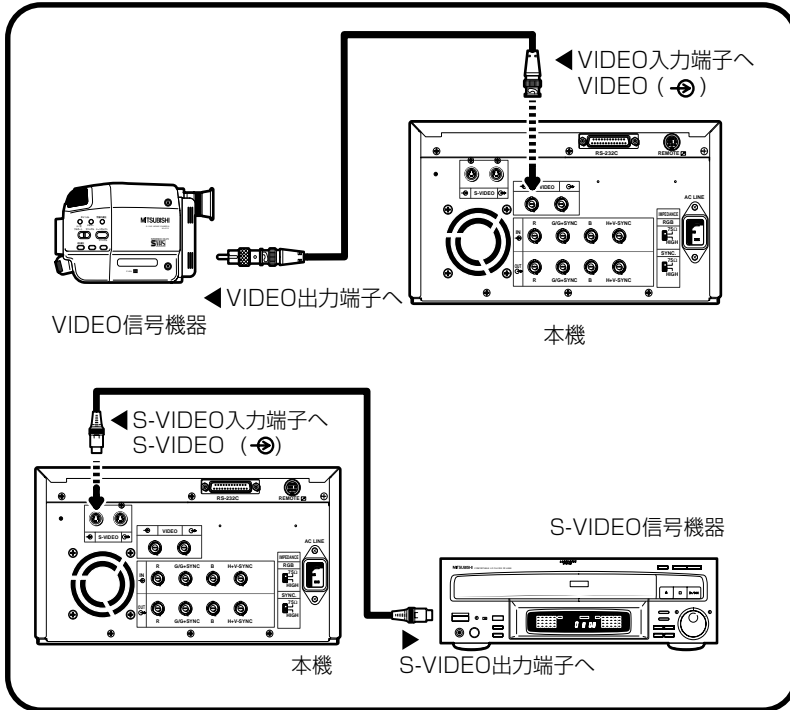
- 12 SET ボタンを押します。
CHANGE : OK が選択されます。

- 13 OK を選び、SET ボタンを押します。
スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

モニター極性と信号特性の設定は以上で完了です。

ビデオ、Sビデオ信号機器との接続

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

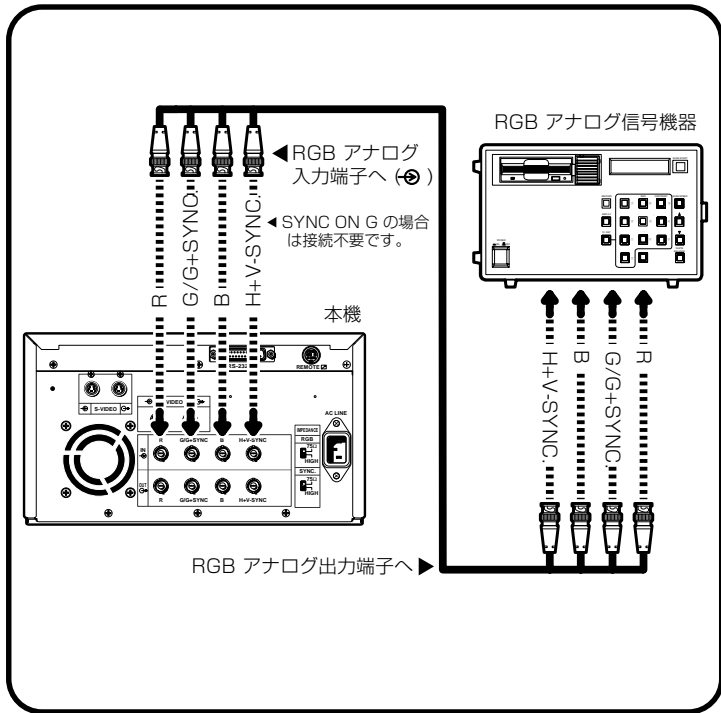
トラブル

その他

RGBアナログ信号機器との接続

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

(接続例)



本機は水平15.75 kHz、垂直60 Hzの信号機器に対応できます。

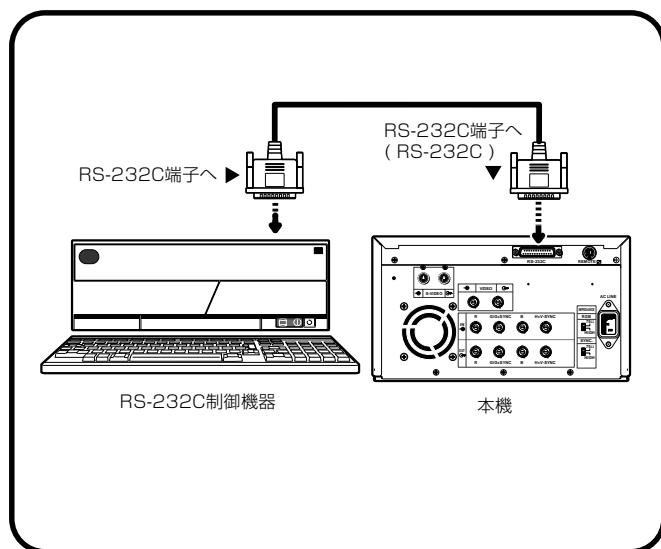
- 1 BNCケーブルで本機とRGBアナログ信号機器を接続します。
- 2 本機後面のRGBアナログ信号のIMPEDANCEスイッチを、75Ω にします。また、同期信号のIMPEDANCEスイッチは、HIGH にします。



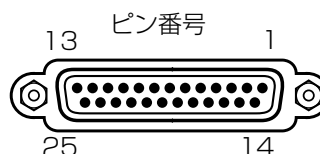
RS-232C機器との接続

本機はRS-232C端子を経由して外部からの制御ができます。(画像のデータ入力ではできません。)
制御方法(プロトコル)についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

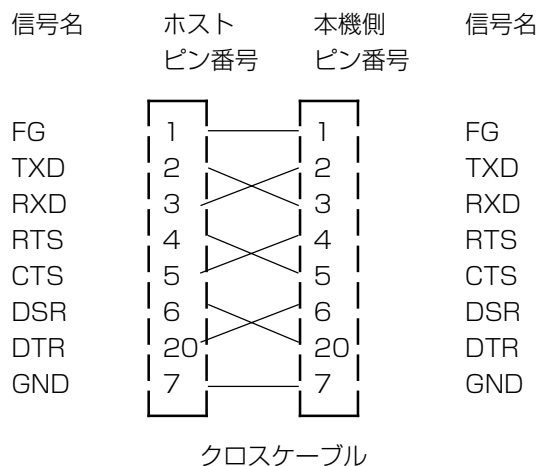


■ RS-232C端子信号



ピン番号	略号	名称	本機側信号
1	FG	フレーム接地	接地
2	TXD	送信データ	本機送信データ
3	RXD	受信データ	本機受信データ
4	RTS	送信要求	本機送信要求
5	CTS	受信可	本機受信可
6	DSR	データセットレディ	レディ入力
7	GND	信号用接地	接地
20	DTR	データターミナルレディ	レディ出力

- 1 クロスケーブルで本機とRS-232C機器を接続します。



- 2 接続する機器にあわせてボーレイトを設定します。
まず、本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押します。
MEMORY SW Main Menu 画面が表示されます。
- 3 ▼ ボタンを押して、5. SYSTEM SET 画面を選択します。

MEMORY SW Main Menu
1. TIME ADJ : PUSH [>]

MEMORY SW Main Menu
5. SYSTEM SET : PUSH [>]

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

接続のしかた

4 ▶ ボタンを押します。

System Set Menu 画面が表示されます。
この画面のメニューでBAUD-RATE を設定します。

```
System Set Menu
PRG ALL INIT : OFF
```

5 ▲、▼ボタンを押して BAUD RATE を選択します。

現在、設定されている BAUD RATE、たとえば 9600 が表示されます。

```
System Set Menu
BAUD RATE : 9600
```

6 接続する機器にあわせて、◀、▶ボタンを押して 1200、2400、4800 または 9600(Bit/s) を選択します。

7 ▲、▼ボタンを押して COMMAND TYPE を選択します。

```
System Set Menu
COMMAND TYPE : A
```

8 ◀、▶ボタンを押して A または B を選びます。

工場出荷時は A に設定されています。
A でRS-232Cでのコントロールができない場合は B を選択します。

9 SET ボタンを押します。

CHANGE : OK が選択されます。

```
System Set Menu
CHANGE : OK
```

10 設定した内容がOK の場合は OK、キャンセルする場合は CANCEL を◀、▶ボタンを押して選択します。

11 OK を選択して、SET ボタンを押します。

MEMORY SW Main Menu に戻ります。

```
MEMORY SW Main Menu
5. SYSTEM SET : PUSH [ > ]
```

12 SETボタンを押します。

CHANGE : OK が選択されます。

13 OK を選び、SETボタンを押します。

スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

BAUD-RATE, COMMAND TYPEの設定は以上で完了です。

14 コンピュータの通信フォーマットをコンピュータで設定します。

伝送モード : 非同期
キャラクター長 : 8bit
パリティ : なし
STOP bit : 1
転送順序 : LSBより送出
ボーレート(bps): 1200, 2400, 4800, 9600

ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

- 1 プリンティングユニット固定ねじ、保護クッションを外します。(下記)
- 2 電池を入れます。(20ページ)
- 3 プリント用紙とインクカセットを入れます。(21～23ページ)
- 4 日付と時刻を合わせます。(25ページ)

プリント用紙とインクシート

故障の原因となることがありますので、当社純正のプリント用紙とインクシートをご使用ください。他社製をご使用になった場合は、保証いたしかねます。

■ インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PK700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PK700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

■ プリント用紙

品名	プリント用紙サイズ	プリント数	用途
CK700	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約130枚	カラープリント用
SCT-K65H	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約125枚	モノクロ感熱紙プリント用

■ プリント用紙+インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK700S4P	Sサイズ	110枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700L4P	Lサイズ	75枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700SC	Sサイズ	200枚	カラーシールプリント用
CK700LC	Lサイズ	130枚	カラーシールプリント用
CK710SPC	Sサイズ	200枚	カラー16分割プリカットシールプリント用
CK710LPC	Lサイズ	130枚	カラー16分割プリカットシールプリント用

■ インクシート+カセット (インクカセットにシートが組み込まれています)

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PKC700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PKC700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションの外しかた

本機内部には輸送用の保護クッションが入っています。また、プリンティングユニットがねじで固定されていますので、本機をご使用前に次の手順で取りはずしてください。

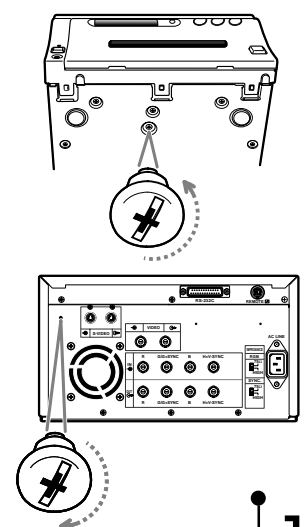
■ プリンティングユニット固定ねじの外しかた

プリンティングユニット固定ねじは本機の底面にあります。

- 1 ドライバーやコインなどで、プリンティングユニット固定ねじを取り外します。

- 2 取り外した固定ねじを、本機後面の穴へ固定します。

取りはずした固定ねじは本機を輸送する場合に、もう一度取付けますので、上図のように本機後面に固定し、保管しておいてください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

ご使用前の準備

■ 保護クッションの外しかた

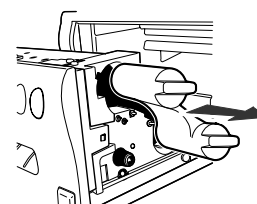
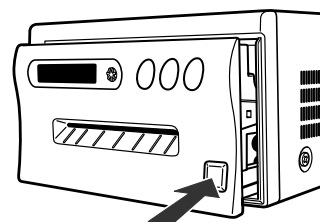
安全のため電源プラグはコンセントから抜いてください。

- 1 前面のOPENボタンを押します。
プリンティングユニットが押し出されます。

お知らせ

ヘッドには触れないようにしてください。
ヘッドにゴミや指紋が付くと印画不良の原因となります。

- 2 インクシート装着口内の保護クッションを右側から取り外します。
取り外した保護クッションは本機を輸送する場合にもう一度、取付けますので保管しておいてください。



電池の入れかた

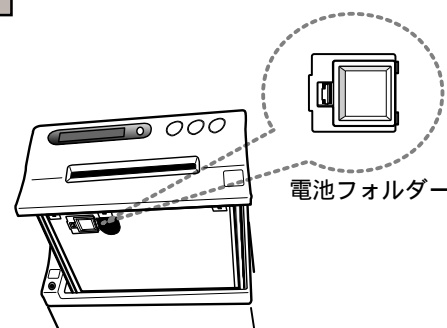
本機は日付・時刻を記憶するために電池が必要です。
以下の手順でリチウム電池(付属のCR2025)を装着してください。

安全のため電源プラグはコンセントから抜いてください。

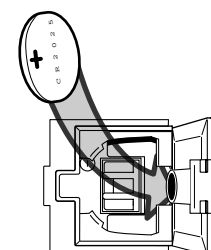
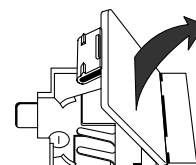
電池は右図の電池フォルダーに入れます。

- 1 ドアを開けます。
- 2 電池を装着します。
電池の+のマークが手前に見えるようにして、ツメの間にきちんと挟みます。
- 3 ドアを閉めます。

- 電池の寿命が切れていたり、正しく入っていないときは、日付や時刻を正しく表示できません。
- 電池交換のときは、先のとがった物で引っかけて電池を取り出してください。
- 電池交換の後は必ず、日付・時刻を設定してください。(25ページ参照)。



電池フォルダー

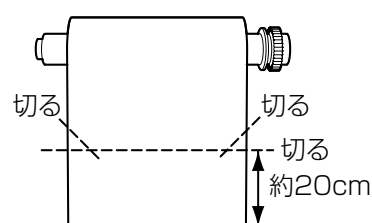
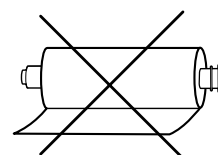


プリント用紙の入れかた

モノクロ感熱紙を使用する場合には、まず、次の準備をします。

- 1 付属のアタッチメントを感熱紙の両側に取り付けます。

お知らせ
 ギアの付いている部分を右側にします。取り付ける向きを間違えないようにご注意ください。



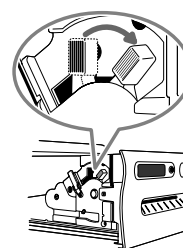
- 2 感熱紙を約20cm引き出し、切り取ります。
 シールの糊、ごみや指紋の付いた部分を切り取ります。

- 3 用紙の両先端を切り取ります。

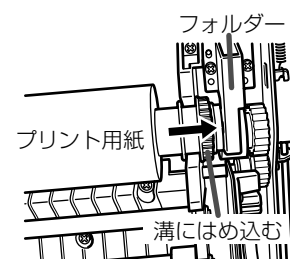
以上で感熱紙を入れる準備は完了です。

■ プリント用紙の入れかた

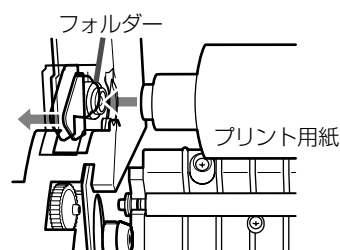
- 1 プリンティングユニット側面の紙押えノブを右図、矢印の方向へ動かします。



- 2 プリント用紙を図の位置に入れます。
 ギアの付いている部分を右側にします。



左側に入れる場合は本体側のフォルダーを左へ押して、プリント用紙ローラーをはめ込みます。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

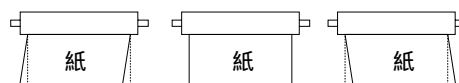
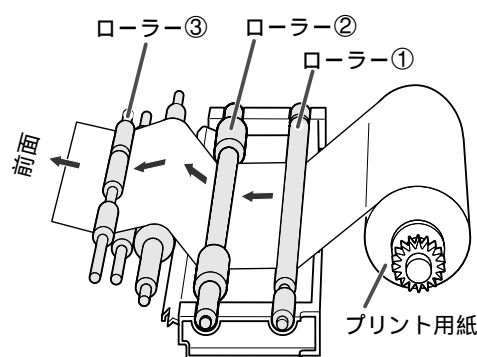
その他

ご使用前の準備

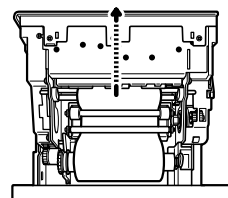
③ ローラー①、②の下のすき間に、順にプリント用紙を通します。

④ プリント用紙の先端をローラー③の下に差し込みます。

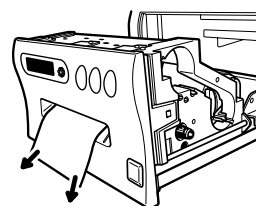
このとき、プリント用紙が斜めに入らないようにします。



⑤ プリント出口からプリント用紙が出てくるまで用紙を手で送り出します。



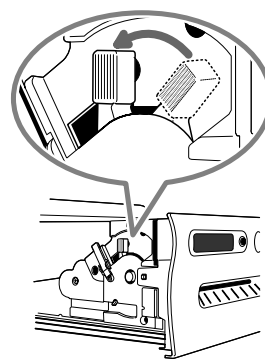
⑥ プリント用紙の両端を手で引っ張り、たるみを取ります。



⑦ プリンティングユニット側面の紙押えノブを矢印の方向へ動かします。

お知らせ

プリント用紙装着時に用紙を引き出し過ぎると "PAPER JAM 12" が表示され、エラーとなる場合があります。この場合は次ページ「**■** プリンティングユニットを収納する」の③の操作を行ってください。



インクシートの入れかた (カラープリント)

お知らせ

感熱紙にプリントするときには、インクシートは入れないでください。

■ インクシートの組込み

本機にインクカセットを装着する前に、別売のインクシートをインクカセットに組込んでください。

1 インクシートの色をついたローラーをインクカセットに差し込みます。A B

2 白ローラーの細い軸をインクカセットに差し込みます。C

3 白ローラーの太い軸をインクカセットに差し込みます。D E

D ではローラーを回転させてローラー側のノッチをカセット側の切れ込みにあわせま

す。
ノッチを切れ込みに通すとローラーを取付けることができます。

■ インクカセットの装着

1 インクシートのたるみを取ります。

色をついたローラーを押さえて、白ローラーを回します。

2 インクシートが入ったインクカセットを収納部に入れます。

カバーが付いている方を手前にして、本体に入れます。カチッと音がするまで押し込み

みます。
カセット交換などでカセットを取り出すときは、カセットロックアームを押してロック

■ プリンティングユニットを収納する

1 プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込みます。

2 本機の電源プラグをコンセントに差した後、前面のPOWERボタンを押して電源を入れます。

3 本機前面のMONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを約1秒間押します。

プリント用紙が約10cm送り出された後、裁断されます。

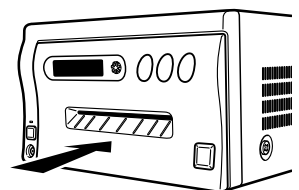
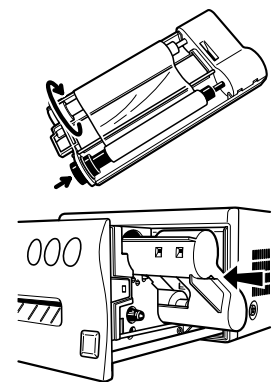
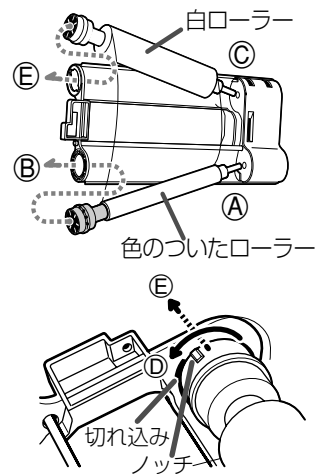
4 3をもう1～2回行います。

(この動作は初期化動作で、プリント用紙装着時に指紋やごみが付いた部分を取り除くためのものです。またプリント準備のために、機械的な位置が初期状態に戻ります。)

お知らせ

- 3、4項のボタン操作は、必ずMONITORボタンを先に押ししてください。MEMORYボタンを先に押すと、画像をメモリーする操作となります。特に、すでに本機をご使用中で、プリント用紙やインクカセットを入れ換える場合は、MEMORYボタンを先に押すと、記憶していた、必要な画像が消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
- 紙送り操作は、2～3回程度にしてください。プリント用紙は余裕を持って準備されていますが、繰り返し紙送りすると、所定の枚数分のプリント(19ページ参照)ができなくなる場合があります。

プリント用紙とインクカセットの装着は以上で完了です。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

プリント用紙の取扱い

■ プリント前の取扱い

- プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙詰まりの原因になる場合があります。また、プリント用紙交換直後のプリント画2～3枚は、手のゴミや脂等により部分的にプリントできないことがあります。(23ページ参照)
- 本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。
- プリント中にプリント用紙やインクシートがなくなった場合はプリント動作が停止し、モニター画面または液晶ディスプレイにエラーメッセージ "PAPER EMPTY" や "SHEET CARTRIDGE EMPTY" が表示されますので、新しいインクシートとプリント用紙をセットしてください。(59ページ参照)
- プリント用紙装着時に紙送り操作を繰り返すと、所定の枚数分のプリントできなくなる場合があります。

■ プリント後の取扱い

- プリントされた紙を湿った手で持つと、変色することがあります。
- 紙が揮発性有機溶剤(アルコール・エステル・ケトン類など)を吸収すると、画像が退色します。
- セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。

■ プリント用紙の保管

- プリント後の紙は、なるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。
- 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください、化学反応で脱色します。
- プリント用紙は直射日光や暖房器具のそばを避け、温度5℃～40℃以下、湿度20%～80%RHの冷暗所で保管してください。

お知らせ

プリント用紙を本機に装着した状態で、本機を2日間以上放置していると、プリントを行った時に、最初に排出されたプリント用紙が曲がっている場合があります。これは、本機内部のローラーでプリント用紙が曲げられていたための現象ですので、故障ではありません。

日付と時刻の合わせかた

プリントの下部に正しい日付や時刻を印字するために以下の手順で日付、時刻の設定を行ってください。モニター画面や液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面を見ながら設定します。

本機の電源が ON の場合は電源を切ってください。

- 1 **本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押します。**

MEMORY SW Main Menuが表示されます。

```
MEMORY SW Main Menu
1. TIME ADJ : PUSH [ > ]
```

- 2 **▶ボタンを押します。**

Time Adj Menuが表示されます。この画面で日付・時刻を設定します。

```
Time Adj Menu
YEAR : 97
```

- 3 **▲、▼ボタンを押して、数字を変更します。**

年は西暦で入れてください。

```
Time Adj Menu
YEAR : 98
```

- 4 **▶ボタンを押します。**

年の数字が確定され、月を示す数字が表示されます。

```
Time Adj Menu
MONTH : 01
```

- 5 **以下同様に、月 (MONTH)、時間 (HOUR)、分 (MINUTE)、秒 (SECOND)を、順に合わせます。**

- 14 **SETボタンを押します。**

SETボタンを押した時点で日付・時刻機能が動き出します。

- 15 **SETボタンを押します。**

MEMORY SW Main Menuに戻ります。

```
MEMORY SW Main Menu
1. TIME ADJ : PUSH [ > ]
```

- 16 **SETボタンを押します。**

CHANGE : OK が選択されます。

設定した内容がOKの場合はOK、キャンセルする場合はCANCELを◀、▶ボタンを押して選択します。

OKを選んで、SETボタンを押すとスルー画面（接続機器からの映像画面）に戻ります。

```
Memory SW Main Menu
CHANGE : OK
```

■ 日付 / 時刻の修正

日付/時刻の設定中に◀ボタンを押すと、押す度に、1つ前の設定項目にカーソルが移動します。

▲、▼ボタンを押して、数字を変更します。

日付、時刻の設定は以上で完了です。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

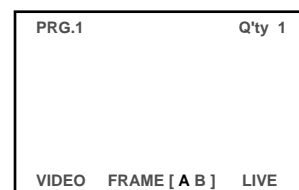
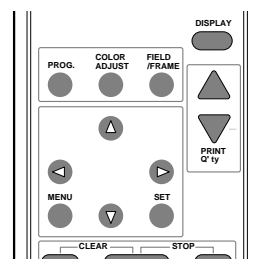
プリントのしかた (基本編)

プリントするまえに

■FIELD/FRAMEの選択

リモコンのFIELD/FRAME ボタンを押して、FIELDまたはFRAMEを選択します。

- 通常、静止画の高解像度のプリントをするときは FRAME を選びます。動きの早い映像をプリントするときはFIELDを選びます。
- FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。選択したモードはモニターの画面と本体の液晶ディスプレイに表示されます。
- 通常、モニター(テレビ)画面は2枚のフィールド画面が重なった、フレーム画面で表示されています。

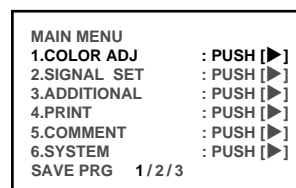


■入力信号の選択

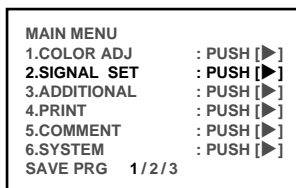
- 入力信号にあわせて、VIDEO、S-VIDEO または RGB を選択します。
- RS-232Cインターフェイスで本機をコントロールする場合は選択の必要はありません。
- 入力信号の設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で設定します。
- この設定は入力信号を変えない場合は、プリント時に毎回設定する必要はありません。

1 MENU ボタンを押します。

MAIN MENU 画面が表示されます。

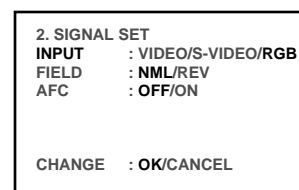


2 ▲、▼ボタンを押して2. SIGNAL SET画面を選択します。

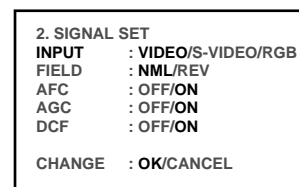


3 ▶ボタンを押します。

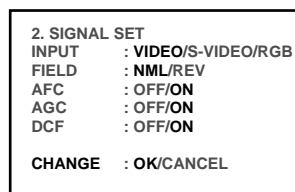
- 2. SIGNAL SET 画面が表示されます。
- 通常、2. SIGNAL SET画面を開いた場合には "INPUT が選択されていますがボタン操作などで、他の項目が選ばれている場合は▲、▼ボタンを押して INPUT を選んでください。



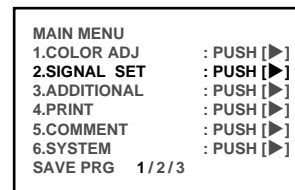
4 ▶ボタンを押して VIDEO、S-VIDEO または RGB を選択します。



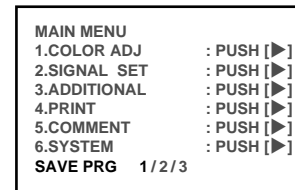
- 5 SETボタンを押します。
- CHANGE : OK が選択されます。
 - OK が選択されています。
 - 設定をやり直したい場合は▶ボタンを押して CANCEL を選択してください。SETボタンを押すと 2. SIGNAL SET画面の INPUT がもう1度選択されます。



- 6 SETボタンを押します。
- MAIN MENU画面に戻ります。



- 7 SETボタンを押します。
- SAVE PRG 1/2/3 が選択されます。
 - このメニューは設定した内容を3つのプログラム(1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。



- 8 ◀、▶ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、または3を選択します。
- プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

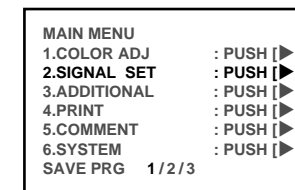
- 9 SETボタンを押します。
- スルー画面に戻ります。

以上で 入力信号の選択が終了しました。

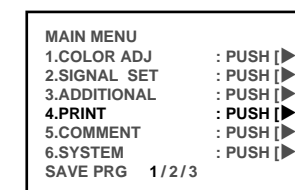
■ プリントサイズ S / L の設定

- 本機に装着したインクシートにあわせて設定します。
- この設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で行います。
- この設定はインクシートのサイズを変えない限り、プリント時に毎回設定する必要はありません。

- 1 MENUボタンを押して、MAIN MENU画面を表示させます。



- 2 ▲、▼ボタンを押して4. PRINT画面を選択します。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

プリントのしかた (基本編)

3 ▶ ボタンを押します。

- 4. PRINT 画面が表示されます。
- 電源を入れた後は、本画面を開いた場合には MODE が選択されていますが、ボタン操作などで他の項目が選ばれている場合は、▲、▼ボタンを押して MODE を選んでください。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT        : S/N/H1/H2
COMMENT    : OFF/COM/C-T
            ADJ/DATA
MIRROR     : OFF/ON
CHANGE    : OK/CANCEL
```

4 ◀、▶ ボタンを押してMODE : S または L を選択します。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT        : S/N/H1/H2
COMMENT    : OFF/COM/C-T
            ADJ/DATA
MIRROR     : OFF/ON
CHANGE    : OK/CANCEL
```

5 SETボタンを押します。

- CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。
- OK が選択されています。
- 4での設定をやり直したい場合は▶ ボタンを押して CANCEL を選択してください。SETボタンを押すと 4.PRINT 画面の MODE がもう 1 度選択されます。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT        : S/N/H1/H2
COMMENT    : OFF/COM/C-T
            ADJ/DATA
MIRROR     : OFF/ON
CHANGE    : OK/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

MAIN MENU画面に戻ります。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ      : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET     : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL     : PUSH [▶]
4.PRINT          : PUSH [▶]
5.COMMENT        : PUSH [▶]
6.SYSTEM         : PUSH [▶]
SAVE PRG        1/2/3
```

7 SETボタンを押します。

- SAVE PRG 1/2/3 が選択されます。
- このメニューは設定した内容を3つのプログラム(1、2、3)のいずれかに記憶させるための項目です。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ      : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET     : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL     : PUSH [▶]
4.PRINT          : PUSH [▶]
5.COMMENT        : PUSH [▶]
6.SYSTEM         : PUSH [▶]
SAVE PRG        1/2/3
```

8 ◀、▶ ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、または3を選択します。

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

9 SETボタンを押します。

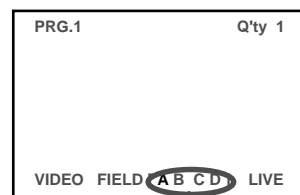
スルー画面に戻ります。

以上で プリントサイズの設定が終了しました。

メモリープリント

本機はメモリーできるページを2 FRAME持っていますので、以下のようなメモリー操作ができます。

- FIELD / FRAMEボタンを押す度にメモリーページ数が切り替わります。
- メモリーページはモニター画面下部に [AB] または [ABCD] で表示されます。
- MEMORY PAGE ボタンを押すと、メモリーページが選択できます。選択中のページは緑色で表示されます。
- MEMORY ボタン を押すと選択したメモリーページに画像がメモリーされます。
- MONITOR ボタンを押してメモリー画面を表示すると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。メモリー画面を表示している時は、モニターに" MEMORY "が表示されます。接続機器からの画像を表示している場合は" LIVE "が表示されます。メモリーページボタンで 選択されたページのメモリー画像がモニターに表示されます。
- プリント中でもプリントしているページ以外には次の画像をメモリーできます。



メモリー可能ページ(Aが選択中)。FIELDのときはABCD、FRAMEのときはABを表示(FIELD=1/2 FRAME)

■ 画像をメモリー / プリントする

1 プリントする画像をモニターに映します。

2 MEMORY ボタンを押します。

- 1ページ以上のメモリーページに画像をメモリーした場合はリモコンのMEMORY PAGEボタンを押して、プリントしたいメモリーページを選びます。
- 選択中のページは緑色で表示されます。
- MONITOR ボタンを押してモニター上のディスプレイに" MEMORY "を表示させると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。

3 PRINT ボタン を押します。

- メモリーした画像がプリントされます。
- プリント中のメモリーページはモニター画面の [AB] または [ABCD] の文字が点滅表示されます。

■ PAGE INC (Page Increment) 機能でのメモリー操作

PAGE INC (Page Increment=メモリーページ自動めくり機能)を設定した場合にはメモリー操作は次のようになります。

- MEMORY ボタンを押す度に、A、B、C、Dの順に画像がメモリーされます。
- 任意のメモリーページに画像を記憶させたい場合はMEMORY PAGEボタンを押してメモリーするページの1つ前のページを選択した後、MEMORYボタンを押して画像をメモリーします。
例：Cページにメモリーする場合は、Bページを選択する。

くわしくは51ページをごらんください。

お知らせ

プリント中にビデオの特殊再生(スピードサーチ等)をすると、プリントが正常にできない場合があります。プリント中に特殊再生をしないでください。
特殊再生の画像をメモリー / プリントする場合は、必要な画像をメモリーした後、特殊再生を停止して、プリントを開始してください。プリント開始後は特殊再生をしないでください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

プリントのしかた (基本編)

■ 画面サイズとメモリーページ数

本機は画像を記憶できるメモリーを1024 dot×1000 dot 分持っていますので、次のようなメモリー操作ができます。
Sサイズプリントの場合を例に説明します。

画面数	メモリーページ数	
	FRAME	FIELD
1	<p>2 ページ (単位: dot)</p> <p>A 1 ページ B 1 ページ</p>	<p>4 ページ (単位: dot)</p> <p>A 1 ページ B 1 ページ C 1 ページ D 1 ページ</p>
2	<p>1 ページ (単位: dot)</p> <p>2 画面のみ A+B で1ページ</p>	<p>2 ページ (単位: dot)</p> <p>2 画面のみ A+B で1ページ C+D で1ページ</p>
4	<p>1 ページ</p> <p>1 ページ</p>	<p>2 ページ</p> <p>A 1 ページ B 1 ページ</p>
16	<p>1 ページ</p> <p>1 ページ</p>	

- FRAMEモードでは2 FRAME 2画面分のメモリーができます。
1 + 1 = 2 FRAME
- FIELDモードでは2 FRAME 4画面のメモリーができます。
1/2 + 1/2 + 1/2 + 1/2 = 2 FRAME
- FIELDモードはFRAMEモードの1/2の解像度でプリントされますので、画像は多少荒くなります。

■ 連続プリントのしかた

プリント前に希望の枚数を設定しておく、メモリーした画面を指定枚数分連続プリントすることができます。また、連続プリントは中断することができます。

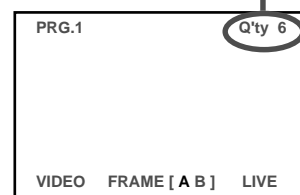
① PRINT Q'ty ▲、▼ボタンを押して、連続プリントしたい枚数を設定します。

- ・ 液晶ディスプレイの右上にプリント枚数が表示されます。
- ・ 枚数はPRINT Q'ty ▲ ボタンを押すと増加し、PRINT Q'ty ▼ ボタンを押すと減少します。
- ・ 設定枚数は、1 ↔ 2 ← → 9 ↔ 10 ↔ 20 ↔ 30 ↔ 90 ↔ 100 ↔ 200 ↔ C ↔ 1の順に切り替わります。C にすると、プリント用紙またはインクシートがなくなるまでプリントされます。

② PRINTボタンを押します。

- ・ 設定した枚数がプリントされます。
- ・ 連続プリント中は1枚プリントされるごとに、液晶ディスプレイのプリント枚数の表示がカウントダウンされます。連続プリント終了後、設定値は1になります。ただし、設定枚数をCにしたときは、カウントダウンされません。
- ・ プリントを中断したいときは：
 - ・ 現在のプリントの完了後に中断したいときは、PRINT Q'ty▲、▼ ボタンを押してください。現在のプリントの終了後、設定枚数が1に戻り、連続プリントがキャンセルされます。
 - ・ 現在のプリントが未完了のまま中断したいときは、STOPボタンを押してください。現在のプリントが未完了のまま排出されます。
- ・ プリント途中で枚数を変更したいときは：
 - ・ PRINT Q'ty▲、▼ ボタンを押して連続プリントをキャンセルしてください。処理中のプリントが完了した後、もう一度PRINT Q'ty▲、▼ ボタンを押して、枚数を設定してください。

プリント設定枚数



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

お知らせ

黒っぽい画像を連続プリントすると、本機の内部温度が上がり、安全のためプリントが中断されることがあります。このとき、液晶ディスプレイとモニター画面にエラーメッセージ"OVER HEAT"が表示されます。エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。温度が下がり、エラーメッセージが消えると、連続プリントが再開されます。

プリントのしかた (応用編)

MENU画面(MAIN MENUとMEMORY SW MENU)での設定により、さまざまなタイプのプリントを設定することができます。

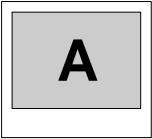
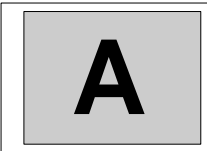
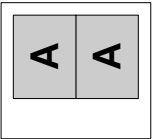
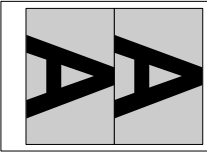
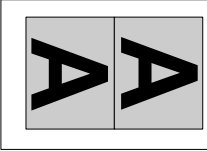
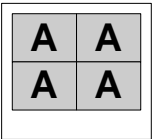
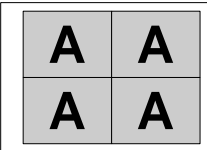
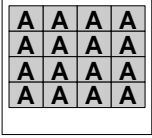
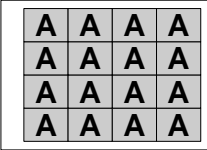
ここではおもなプリントの例をあげています。

各種設定項目については、40～43ページをごらんください。

マルチプリント

マルチプリントは1枚のプリント用紙に2、4、または16画面でのプリントをする機能です。

設定は、MAIN MENUの3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については47ページをごらんください。

画面数 設定	Sサイズプリント	Lサイズプリント
1		
2		
2s		
4		
16		

- MODE : DIFFで
IMAGESを2(2S)に設定した場合は
FRAME[AB]に1画面ずつ2画面分をメモ
リー可
FIELD [AB] または[CD] に1画面ずつ2
画面分をメモリー可
- MODE : DIFFで
IMAGESを4に設定した場合は
FRAME[A B]、[A B C D] の画面表示な
しで、4画面1ページのみメモリー可
FIELD[AまたはB]に各4画面メモリー可
- MODE : DIFFで
MAGESを16に設定した場合は
FRAME[A B]、[A B C D] の画面表示な
しで16画面1ページのみメモリー可
FIELD [A B]、[A B C D] の画面表示なし
で16画面1ページのみメモリー可
- MODEをSAMEに設定した場合は
FRAME[AまたはB]に1回ずつメモリー可
FIELD[A、B、CまたはD]に1回ずつ
メモリー可

お知らせ

- Sサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは、コメントプリントの文
が欠ける場合がありますので、ご了承ください。
- Lサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは画像が欠けます。
この場合は、MEMORY SW MENUの4.PRINT SET画面のV POSITIONで、
画像の位置を調節し、適度な位置へ移動させてください。(56ページ参照)

■ MODEを DIFF、IMAGESを 4 または 1 6 に設定した場合

以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

- 1 DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- 2 MONITORボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- 3 MONITORボタンを押し、メモリー画面 (画面表示 MEMORY) を表示します。
IMAGES を 4 に設定し、FIELDを選択した場合は、MEMORY PAGEボタンを押し、メモリーページを選択します。
- 4 DISPLAYボタン を押し、情報表示画面を表示します。
メモリーできる画面枠を示す番号が表示されます。
メモリーを書き込める画面番号が緑の文字で示されています。
- 5 ▲、▼、◀、▶ ボタンを押し、メモリー位置を決めます。
選択した画面枠に画像がメモリーされます。
- 6 MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約 1 秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。

■ MODEを SAME またはDIFF、IMAGESを2 (2s) に設定した場合

以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

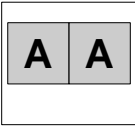
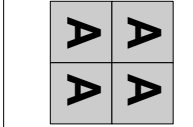
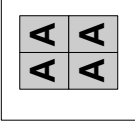
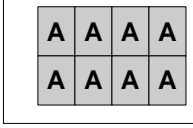
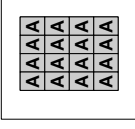
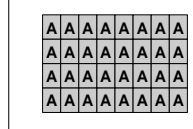
1 画面の場合と同様にモニター画面上は 1 画面のみ表示されます。

- 1 DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- 2 MONITORボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- 3 MEMORY PAGEボタンを押し、メモリーするメモリーページを選択します。
 - メモリーする位置の 1 つ前の文字を選択します。(B にメモリーするときはAを選択する。
初期設定PAGE INC : ON時)
 - MODE : SAME に設定した場合は
FRAME AまたはBを選択
FIELD A、B、Cまたは Dを選択
 - MODE : DIFF で IMAGES : 2 (2S) に設定した場合は
FRAME AまたはBを選択
FIELD AまたはBを選択するか、CまたはDを選択
- 4 MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約 1 秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。
MONITORボタンを押してメモリー画面 を選択し、MEMORY PAGEボタンを押すとメモリーした画像を確認できます。

プリントのしかた (応用編)

写真プリント

- 写真プリントは市販の写真プリントの裁断寸法(3 cm× 4 cm、5 cm× 5 cm)とCARDサイズ(2 cm× 1.5 cm)でのプリントができる機能です。
- CARDサイズは顔写真などをプリントして、名刺に貼付けるのに適したサイズです。
- 設定は、MAIN MENUの 3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については47ページをごらんください。
- 以下のようなプリントができます。
例：6.SYSTEM画面で SIZE : W 設定時。A はプリント画像の方向を示しています。

	Sサイズプリント	Lサイズプリント
5 × 5		
3 × 4		
C A R D		

セパレートプリント

- セパレートは2画面以上の画像の間に白枠を入れる機能です。
- 設定は、MAIN MENUの 3. ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については47ページをごらんください。

お知らせ

マルチプリントのセパレート量は画面表示とプリント画では違いがあります。
6.SYSTEM メニューの SIZE の設定により、画像の大きさは変わります。
また、1ページにSIZE の設定が違う画像をメモリーした場合の余白はそのページ中の最大SIZEの幅が基準となります。

- 次ページの表のようなプリントができます。

画面数 設定	Sサイズプリント		Lサイズプリント	
	セパレートON	セパレートOFF	セパレートON	セパレートOFF
1				
2				
4				
16				

例：6.SYSTEM画面で SIZE：W 設定時。A はプリント画像の方向を示しています。

ストロボメモリー

設定は、MAIN MENUの 3. ADDITIONAL 画面で行います。くわしくは47ページをごらんください。

■ ストロボメモリーの手順

1 FIELD／FRAMEを選択します。

2 3.ADDITIONAL 画面でストロボ時間を設定します

- メモリーページにメモリーがいっぱいの状態でプリントを行っている間は、メモリー動作が行えませんが、ストロボの時間間隔を短く設定すると、設定した間隔で自動インターバルプリントができない場合があります。

(例 FIELD時 1 0 秒以下またはFRAME時 3 0 秒以下の設定)

お知らせ

本機に装着している電池の寿命が切れていたり、正しく入っていないときは、ストロボ機能が動かなくなる場合があります。

安全・お願い
各部の名称
接続のしかた
準備
プリント
機能設定
トラブル
その他

■ ストロボメモリー 1画面をするとき

1画面の画像をメモリーページ [AB] (FRAME)または [ABCD] (FIELD)にメモリーする設定です。

1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : OFFにします。

2 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。

- この設定では例えばFRAMEモードの場合、メモリーページ[A B]の[A]にメモリー → [B]にメモリー → [A]にメモリー → [B]にメモリーが繰り返されます。
- 繰り返しメモリーをせず、[A]、[B]ページに1度だけメモリーしたい場合はMEMORY SW MENUの 2.KEY SET 画面で MEM & STOP : ON に設定します。
- PAGE INC : OFFのときは、メモリーページ [A]にのみ、繰り返しメモリーされます。

■ ストロボメモリー マルチ画面をするとき

マルチ画面の画像を順にメモリーページ1ページ分にメモリーする設定です。

1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : ONに設定します。

2 画面数またはプリントサイズを設定します。

- MODE : SAME/DIFF/ PHOTO および IMAGES : 2/2S/4/16 を設定します。
- MODEを DIFFにし、IMAGESを 2 (2S)、4または16 にすると2、4または16画面に設定時間間隔で順に画像がメモリーされます。
メモリーページにメモリーがいっぱいになった時点でストロボメモリーはストップします。
- MODEを SAMEまたは PHOTO にすると通常の1画面メモリーと同じ状態になります。

■ ストロボ画像のメモリー

- マルチ画面のストロボメモリーの設定をすると、メモリー枠の位置は自動的に送られます。
- マルチ画面のストロボメモリーの設定でMEM & STOPを ON にしている場合に、もう1度ストロボメモリーをしたい時は、CLEAR ボタンを押すか、またはプリント終了後にMEMORYボタンを押すとストロボメモリーが2ページ目にメモリーされます。
- MODE : SAME設定の場合 [AB]または [ABCD]に繰り返しメモリーされます。
MODE : DIFF IMAGES : 4 FIELD モード設定の場合 [A] または [B] に4画面メモリー後、メモリーは停止します。
MEMORY PAGEボタンでページを換えて別ページにメモリーできます。
MODE : DIFFでIMAGES : 1 6の場合、1ページのみメモリー可能です。
1 6画面メモリー後にメモリーは停止します。
もう一度MEMORYボタンを押すと、再度メモリーされます。

■ ストロボメモリーを中断するとき

リモコンのMEMORYボタン以外のボタン(◀ボタンなど)を押すと、中断されます。

■ 画像のプリント

1 ストロボメモリーを中断した後、プリントしたいメモリー映像をモニターに表示します。

2 PRINTボタンを押します。

自動インターバルプリント

本機能とメモリープリント機能を組み合わせると、一定時間間隔でメモリーとプリントを繰り返す、自動インターバルプリントが行えます。

設定は、MAIN MENUとMEMORY SW画面で行います。くわしくは47、51、54ページをごらんください。

■ 自動インターバルプリント 1画面をするとき

指定時間間隔でメモリーページ [AB] (FRAME)または [ABCD] (FIELD)に1画面を順にメモリーした後、プリントする動作を繰り返す設定です。

- 1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : OFFにします。
- 2 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。
- 4 2.KEY SET画面で、MEM & PRINT : ONにします。

■ 自動インターバルプリント マルチ画面をするとき

指定時間間隔で設定画面数分×メモリーページ [AB] (FRAME)または [ABCD] (FIELD)にマルチ画面を順にメモリーした後、プリントする手順を繰り返す設定です。

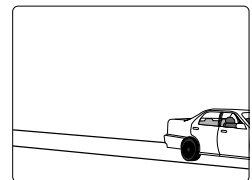
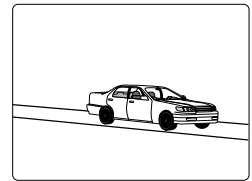
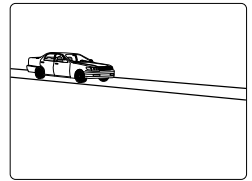
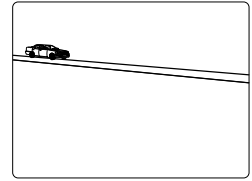
- 1 3.ADDITIONAL画面で、MULTI : ONにします。
- 2 画面数またはプリントサイズを設定します。
MAIN MENU の3.ADDITIONAL画面で、MODE : SAME/DIFF/ PHOTO および IMAGES : 2/2S/4/16 を設定します。
○ MODE : DIFFに設定、IMAGES : 2 (2S)、4または16 に設定にすると2、4または16画面に設定時間間隔で順に画像がメモリーされます。
メモリーページにメモリーがいっぱいになった時点でストロボメモリーはストップします。
○ MODE : SAMEまたは PHOTO に設定すると通常の1画面メモリーと同じ状態になります。
- 3 6.SYSTEM画面で、PAGE INC : ONにします。
- 4 2.KEY SET画面で、MEM & PRINT : ONにします。

■ 自動インターバルプリントを中断するとき

リモコンのSTOPボタンを押すと、自動インターバルプリントは中断されます。

お知らせ

- MEM & STOPとMEM& PRINTはIMAGES で設定した枚数の最後の画面がメモリーされた後、機能します。
- ストロボプリントでプリント枚数を1枚以上に設定しても、最初の1枚目のみに適用されることとなります。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

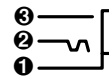
その他

プリントのしかた (応用編)

後面外部リモート端子 1

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、画像のメモリー操作ができます。ボタン機能MEM&PRINTを ON すると画像メモリー後プリントができます。

- この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

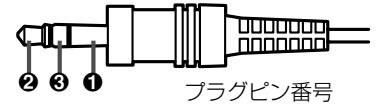


本機内部の回路とピン番号

■ 外部リモート端子 1 信号配置 (ステレオジャック)

ピン番号	機能	説明
①	グラウンド	アース
②	MEMORY	メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。)
③	BUSY	HIGH： 本機はリモート信号を確認できない。 LOW： 本機はリモート信号を確認できる。

- この信号は以下の場合にHIGHになる。
 - 電源ONにしたときの初期動作中
 - 入力信号を選択した後の約1秒間
 - メニュー画面表示中
 - その他、メモリーできないとき
- 2 5.SYSTEM SETTING画面の REMOTE BUSYが L に設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。



- BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

なお、 $|I_{OL}|$ はLOW出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ はHIGH出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

後面外部リモート端子 2

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、メモリー、プリントの操作ができます。

- この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

■ 外部リモート端子信号配置 コネクター MINI DIN8PIN

ピン番号	機能	説明
①	グランド	アース
②	MEMORY	メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。)
③	接続しない (空き)	
④	BUSY	HIGH : 本機はリモート信号を確認できない。 LOW : 本機はリモート信号を確認できる。 ○この信号は以下の場合に" HIGH "になる。 ○ 電源ONにしたときの初期動作中 ○ 入力信号を選択した後の約1秒間 ○ メニュー画面表示中 ○ その他、メモリーできないとき ○ 5.SYSTEM SETTING画面の REMOTE BUSYが L に設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。
⑤	PRINT	プリント： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がプリントされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとプリント動作する。)
⑥	REMOTE	付属のリモコンと同機能をコントロールする。
⑦	接続しない (空き)	
⑧	DC3V	リモコン用電源 DC 1mA MAX

- BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。
なお、 $|I_{OL}|$ はLOW出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ はHIGH出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

■ ピン番号 6 REMOTE 端子について

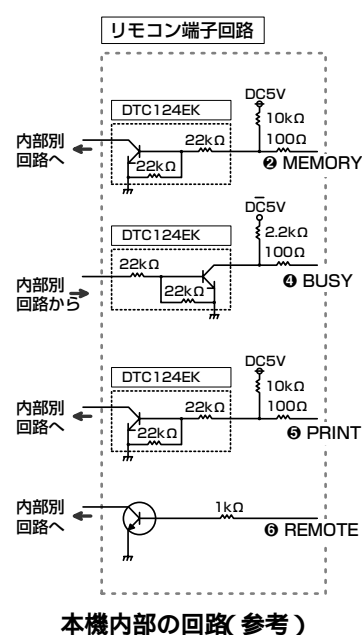
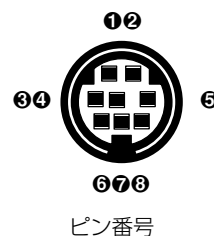
6番ピンから以下のリモコンコードを送ることにより、本機に添付されているワイヤードリモコンの各ボタンと同じ機能が操作できます。

0 1: ◀ボタン	0 2: ▶ボタン右	0 3: ▼ボタン	0 4: ▲ボタン
0 8: PRINT Q'ty▲ボタン	0 9		
0 A*: MENUボタン	0 B*: CLEARボタン	0 C: PRINT Q'ty ▼ボタン	
0 D	0 E*: セットボタン	0 F*: STOPボタン	
1 2*: PROGRAMボタン	1 3*: PRINTボタン	1 5*: FRAME/FIELDボタン	
1 6*: COLOR ADJボタン	1 7*: MEMORYボタン	1 8*: DISPLAYボタン	
1 C*: MEMORY PAGEボタン	1 D*: MONITORボタン		

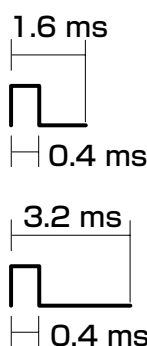
*印のコードは5 WORD 送られます。

■ 信号レベルとタイミング

入力信号レベル : TTLレベル
入カタイミング : 1 WORD 38.4 ms



本機内部の回路(参考)



例 プリントコード
= 13 = 0 1 0 0 1 1

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

機能設定 (メニュー画面チャート)

モニター画面チャート

■ 操作説明

```

4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/COM/C-T
           : ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON
CHANGE    : OK/CANCEL
    
```

モニター画面

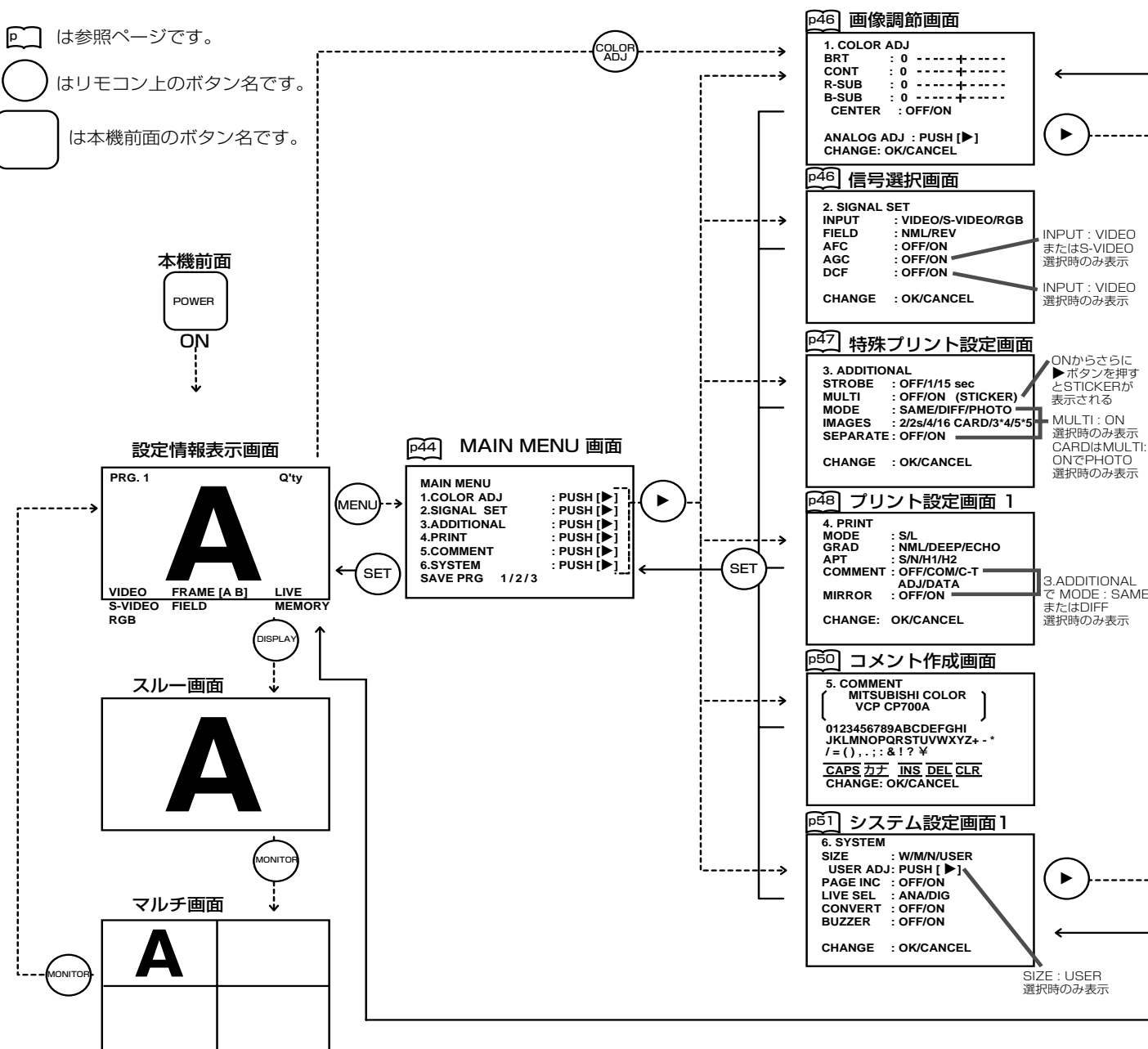
メニューは▲、▼ボタンで選択します。

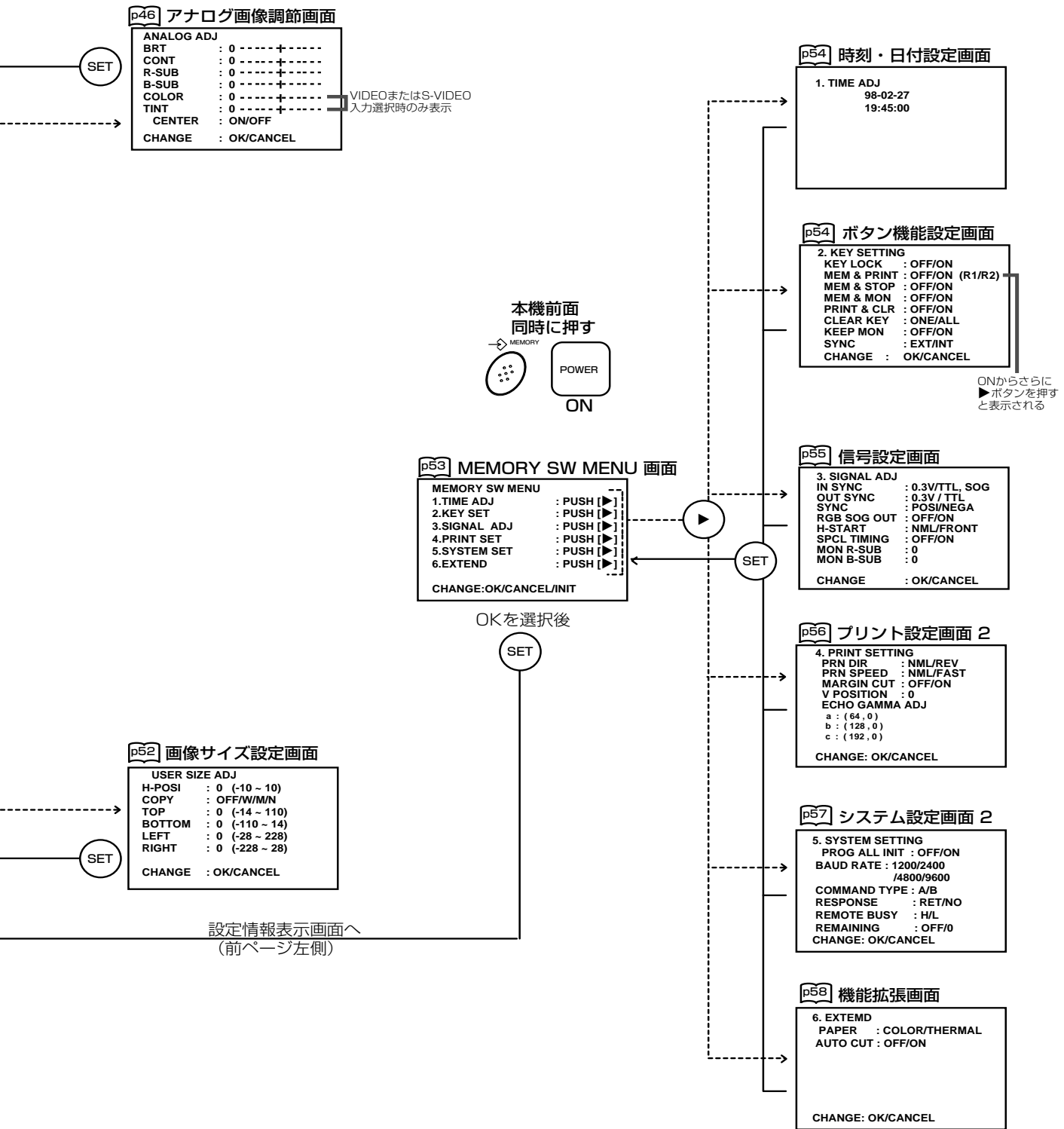
数値変更、モード選択、スイッチ切換は◀、▶ボタンを押します。

📖 は参照ページです。

○ はリモコン上のボタン名です。

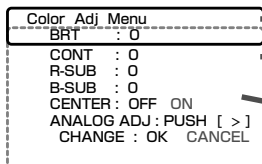
□ は本機前面のボタン名です。





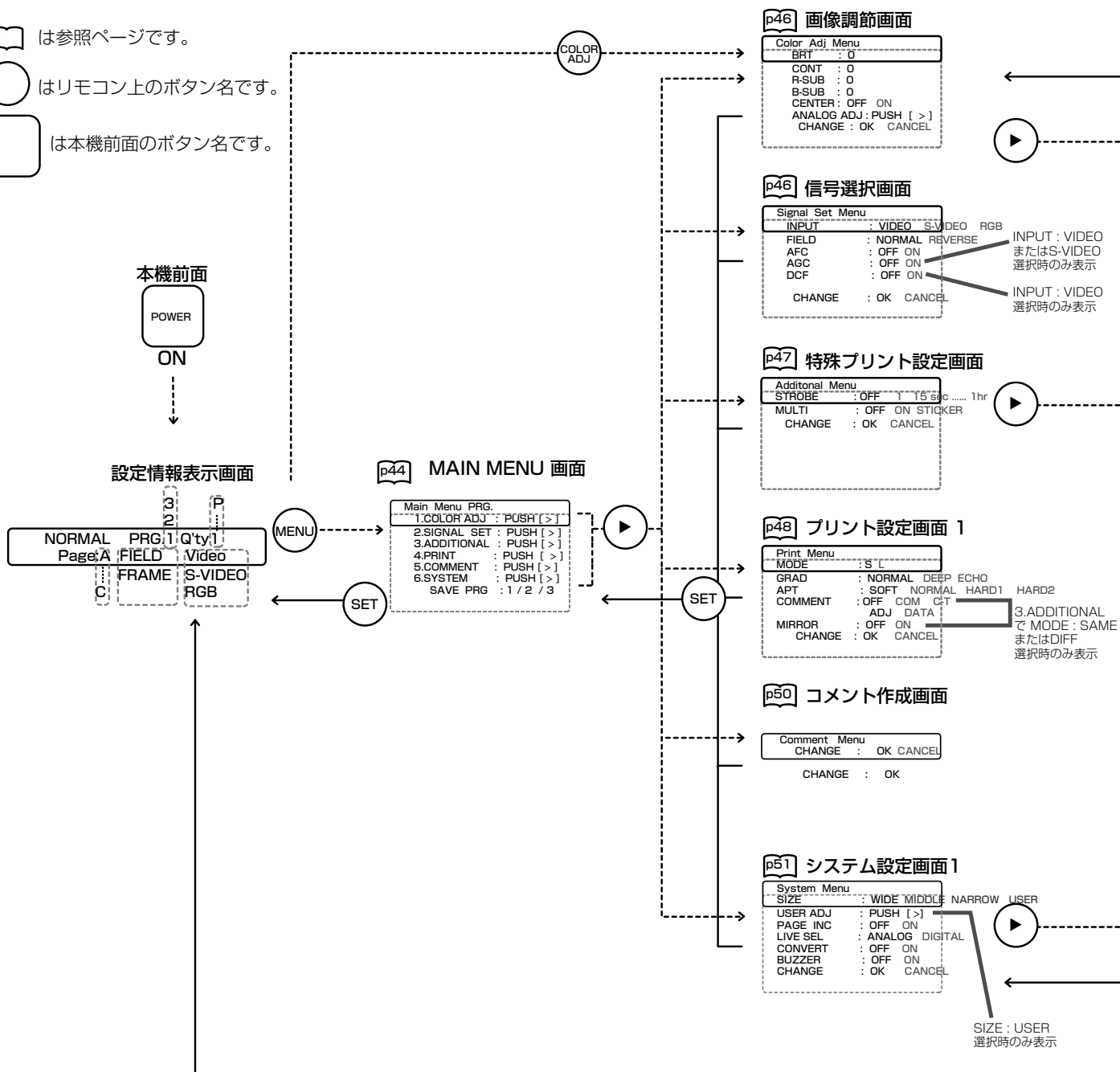
液晶ディスプレイチャート

■ 操作説明



液晶ディスプレイ画面
 波線内のメニューは▲、▼ボタンで選択表示
 されます。
 数値変更、モード選択、スイッチ切替は◀、
 ▶ボタンを押します。(このチャートでは切
 換で表示される項目を薄い文字で表してい
 ます。)

📖 は参照ページです。
 ○ はリモコン上のボタン名です。
 □ は本機前面のボタン名です。



p46 アナログ画像調節画面

Analog Adj Menu	
BRI	: 0
CONT	: 0
R-SUB	: 0
B-SUB	: 0
COLOR	: 0
TINT	: 0
CENTER	: OFF ON
CHANGE : OK CANCEL	

VIDEOまたはS-VIDEO
入力選択時のみ表示

p54 時刻・日付設定画面

Time Adj Menu	
YEAR	: 00
MONTH	: 00
DATE	: 89
HOUR	: 00
MINUTE	: 00
SECOND	: 00
CHANGE : OK CANCEL	

SETボタンで切り替え

p54 ボタン機能設定画面

Key Setting Menu	
KEY LOCK	: OFF ON
MEM&PRINT	: OFF ON; R1 R2
MEM&STOP	: OFF ON
MEM&MONI	: OFF ON
PRINT&CLR	: OFF ON
CLEAR KEY	: ONE ALL
KEEP MON	: OFF ON
SYNC	: EXT INT
CHANGE : OK CANCEL	

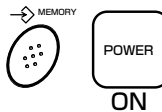
p55 信号設定画面

Signal Adj Menu	
IN SYNC	: 0.3V TTL S&G
OUT SYNC	: 0.3V TTL
SYNC	: POSI NEGA
RGB SOG OUT	: OFF ON
H-START	: NORMAL FRONT
SPOI TIMING	: OFF ON
MONITOR R-SUB	: 0
MONITOR B-SUB	: 0
CHANGE : OK CANCEL	

p53 MEMORY SW MENU 画面

Memory SW Main Menu	
1.TIME ADJ	: PUSH [F5]
2.KEY SET	: PUSH [F6]
3.SIGNAL ADJ	: PUSH [F7]
4.PRINT SET	: PUSH [F8]
5.SYSTEM SET	: PUSH [F9]
6.EXTEND	: PUSH [F10]
CHANGE : OK CANCEL INIT	

本機前面
同時に押す



SET

p56 プリント設定画面 2

Print Set Menu	
PRN DIR	: NORMAL REVERSE
PRN SPEED	: NORMAL FAST
MARGIN CUT	: OFF ON
V POSITION	: OFF ON
ECHO GAMMA ADJ	: 0
CHANGE : OK CANCEL	
Print Set Menu	
USER GAMMA	a: x = 64
	a: y = 0
	b: x = 128
	b: y = 0
	c: x = 192
	c: y = 0
CHANGE : OK CANCEL	

SET

p57 システム設定画面 2

System Set Menu	
PRG ALL INIT	: OFF ON
BAUD RATE	: 1200 2400 4800 9600
COMMAND TYPE	: A B
RESPONSE	: RET ON
REMOTE BUSY	: H L
REMAINING	: OFF ON ...10
CHANGE : OK CANCEL	

p58 機能拡張画面

Extend Set Menu	
PAPER	: COLOR THERMAL
AUTO	: OFF ON
CHANGE : OK CANCEL	

p52 画像サイズ設定画面

Menu System Display	
H-POSI	: 0
COPY	: OFF WIDE MIDDLE NARROW
TOP	: 0
BOTTOM	: 0
LEFT	: 0
RIGHT	: 0
CHANGE : OK CANCEL	

OKを選択後

SET

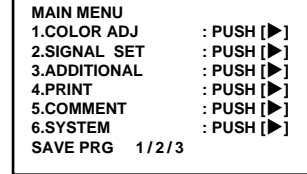
設定情報表示画面へ
(前ページ左側)

機能設定 (MAIN MENU)

MAIN MENU の表示項目

MAIN MENU画面は設定項目を開く画面です。以下の1から6の設定項目で機能を設定します。設定内容はSAVE PRG で保存できます。

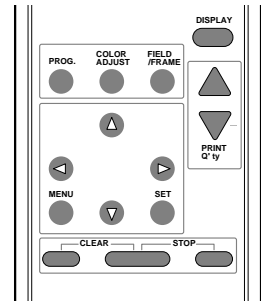
- 1. COLOR ADJ プリント画像の色調節
 - 2. SIGNAL SET 入力信号・フィールドの偶数 / 奇数・フィルター等
 - 3. ADDITIONAL ストロボプリント・マルチプリント・写真サイズプリント
 - 4. PRINT 用紙サイズ・ガンマー特性・輪郭補正・コメントプリント方法の設定・ミラープリント等
 - 5. COMMENT コメント文の作成
 - 6. SYSTEM プリントサイズ・プリント範囲・メモリーページめくり機能・入力信号の出力先切換
- SAVE PRG 上記の1から6での設定内容を1~3の3種類のメモリーに記憶する



モニター画面

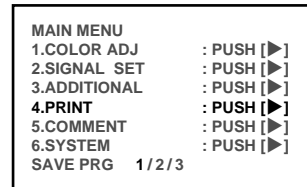
メニューの選択と設定

メニューの表示、機能の選択、設定には、リモコンのボタンを使います。



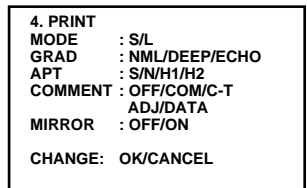
① MENUボタンを押して、MAIN MENU 画面を表示させます。

② ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

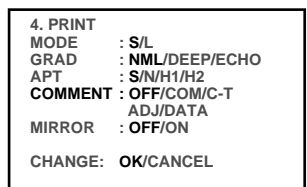


例 4. PRINT 画面を選択

③ ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。



④ ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。



5 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/COM/C-T
           : ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON
CHANGE:   OK/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。

設定をやり直す場合は ▶ ボタンを押して CANCEL を選択すると、元の画面に戻ります。

```
4. PRINT
MODE      : S/L
GRAD      : NML/DEEP/ECHO
APT       : S/N/H1/H2
COMMENT   : OFF/COM/C-T
           : ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON
CHANGE:   OK/CANCEL
```

7 OK を選択して、SETボタンを押します。

機能が設定され、MAIN MENU画面に戻ります。

8 SETボタンを押します。SAVE PRG の文字が緑で表示されます。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL : PUSH [▶]
4.PRINT     : PUSH [▶]
5.COMMENT   : PUSH [▶]
6.SYSTEM    : PUSH [▶]
SAVE PRG   1/2/3
```

9 ◀、▶ ボタンを押して、記憶させるメモリーバンクの記号1、2、または3を選びます。

PRG 1 がメモリーされているときは、新たな入力信号のときはPRG. 2 が選択されています。

```
MAIN MENU
1.COLOR ADJ : PUSH [▶]
2.SIGNAL SET : PUSH [▶]
3.ADDITIONAL : PUSH [▶]
4.PRINT     : PUSH [▶]
5.COMMENT   : PUSH [▶]
6.SYSTEM    : PUSH [▶]
SAVE PRG   1/2/3
```

10 SETボタンを押します。

選択したプログラム番号のバンクに設定内容が記憶されます。情報表示画面またはスルー画面に戻ります。

- プログラムは上書記憶されますので、9 で選択したプログラムの番号の記憶は消去され、書き直されます。残しておきたいプログラム番号は選択しないでください。
- 記憶したメモリー1～3 はPROGボタンを押すと 選択され、各設定に従った画面が表示されます。ただし、プリント中は変更できません。また 5. COMMENT 画面と、6. SYSTEM 画面での設定は、1 種類のみしか記憶されません。
- 選択したメモリープログラムに従ったプリントができます。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

機能設定 (MAIN MENU)

1.COLOR ADJ 画像調節画面

- モニターしている画像またはメモリーした画像を調節する画面です。
- リモコンのCOLOR ADJ ボタンを押しても表示されます。

- BRT (Bright)** 画像の明るさを調節します。
- CONT (Contrast)** 画像のコントラストを調節します。
- R-SUB** 画像赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
- B-SUB** 画像の青色の濃さを調整します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
- CENTER** COLOR ADJ画面での各設定値を初期状態に戻します。ON にするとBRT ,CONT, R-SUB, B-SUB の設定値が0に戻ります。
- ANALOG ADJ. (Analog Adjust)**
アナログ信号プリントの画像調整メニューに移行します。
▶ボタンを押すと、ANALOG ADJ 画面が表示されます。

1. COLOR ADJ	
BRT	: 0 -----+-----
CONT	: 0 -----+-----
R-SUB	: 0 -----+-----
B-SUB	: 0 -----+-----
CENTER	: OFF/ON
ANALOG ADJ : PUSH [▶]	
CHANGE: OK/CANCEL	

■ ANALOG ADJ アナログ画像調節

- メモリーする前の画像を調節する画面です。
- このメニュー画面は1.COLOR ADJ のANALOG ADJから▶ボタンを押すと開きます。

- COLOR** 画像の色の濃さを調節します。▶ボタンで色の濃さが増し、◀ボタンで色の濃さが薄くなります。
- TINT** 画像の色合いを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンで紫色の濃さが増します。
- このメニュー画面はRGB信号選択時はCOLOR、TINTは調節できず、画面表示もされません。
 - この画面下部の CHANGE : OK/CANCEL でOKを選択し、SETボタンを押すと、1. COLOR ADJ 画面に戻ります。

ANALOG ADJ	
BRT	: 0 -----+-----
CONT	: 0 -----+-----
R-SUB	: 0 -----+-----
B-SUB	: 0 -----+-----
COLOR	: 0 -----+-----
TINT	: 0 -----+-----
CENTER	: ON/OFF
CHANGE : OK/CANCEL	

2 . SIGNAL SET 信号選択画面

- INPUT** 本機後面の入力端子からの信号を選択します。
- VIDEO** ビデオ信号入力端子からの信号
- S-VIDEO** Sビデオ入力端子からの信号
- RGB** RGB入力端子からの信号
- FIELD** プリント画像のフィールドの偶数、奇数を反転します。インターレースしている入力信号によっては、奇数、偶数のフィールドが逆になり、プリント画像が乱れることがあります。この場合には REV に設定してください。(モニター画面では画像の乱れは確認できません)
- NML(Normal)** 入力信号のまま、フィールド反転しない
- REV(Reverse)** 奇数、偶数フィールドを反転する

2. SIGNAL SET	
INPUT	: VIDEO/S-VIDEO/RGB
FIELD	: NML/REV
AFC	: OFF/ON
AGC	: OFF/ON
DCF	: OFF/ON
CHANGE : OK/CANCEL	

AFC(自動水平周波数調整機能)

VTRの一時停止、コマ送り、早送り再生など、特殊再生した画像を入力すると、画像の上部が曲がることがあります。

また、入力しているテレビ放送の信号が弱いために正常にプリントできないことがあります。この場合は ON に設定します。

- 特殊な信号によっては、ON に設定すると画像の上部が曲がる場合があります。この場合は OFF に設定します。
- この機能は MEMORY SW MENU の3 .SIGNAL ADJ 画面の H-STR で FRONT を選択している場合には画面表示されず、AFCの設定は無効となります。

ON 自動水平周波数調整 有効

OFF 自動水平周波数調整 無効

AGC(自動ゲインコントロール)

暗い画面を明るくして、コントラストのきいたプリントにします。信号のピークレベルを検出して、信号の振幅を適正な値に一定化します。

ON AGC 有効

OFF AGC 無効

- この機能はRGB 選択時には画面表示されません。

DCF

コンポジットビデオ信号の輝度信号と色信号の分離、非分離を選択します。

モノクロ信号を入力したときには OFF に設定します。入力信号がDCF回路を通らないため、モノクロ画像の画質を高めることができます。

カラーコンポジット信号を入力する場合は ON に設定します。入力信号がDCF回路を通り、輝度信号と色信号が分離されます。

ON カラー信号入力時

OFF モノクロ信号入力時

- この機能はRGB、S-VIDEO 選択時には画面表示されません。

3.ADDITIONAL 特殊プリント設定画面**STROBE**

設定した時間間隔でメモリーを繰り返す機能です。

MULTIが ON の場合は設定した画面数分順に画像をメモリーしていきます。

MULTIが OFF の場合は 1 画面ずつメモリーしていきます。

- メモリー間隔は次のとおりです。

○ 1/15・1/6・1/3・1・2・5・10・30 sec.....秒間隔

○ 1・2・5・10・30 min 分間隔

○ 1hr 時間間隔

- MEMORY SW MENUのKEY SETTING画面の MEM&PRINT を ON に設定すると、画像をメモリーした後プリントを自動的に行います。

MULTI

1 枚のプリント用紙に、2、4 または 16 画面のプリントをするための機能のON、OFFを選択します。

ON マルチプリント機能 有効

OFF マルチプリント機能 無効

STICKER プリカットシール紙に対応したサイズでマルチプリントする。
(同一16画面)

- STICKERを選択すると、MODE、IMAGES、SEPEARATEは表示されません。

また、4.PRINTメニューでCOMMENTとMIRRORは選択できません。

- STICKERはリモコンの▶ボタンで表示されます。

- プリカットシールは名刺などにはりつけるサイズにカットされたシール紙です。

Lサイズ、Sサイズの用紙にマルチ16画面のプリントができます。メインメニューの

6.SYSTEMでのSIZEの設定はW、D、M、N、USERのいずれでもプリント可能です。

3. ADDITIONAL
STROBE : OFF/1/15 sec
MULTI : OFF/ON (STICKER)
MODE : SAME/DIFF/PHOTO
IMAGES : 2/2s/4/16 CARD/3*4/5*5
SEPARATE : OFF/ON
CHANGE : OK/CANCEL

機能設定 (MAIN MENU)

- MODE** プリントモードを決定する。
- SAME** 同一画面でマルチプリントする。
- DIFF (Different)** 異なった画面でマルチプリントする。
- PHOTO** 写真サイズでプリントする。
- この機能はMULTI : ON 選択時のみ画面表示されます。

- IMAGES** MULTI を ON にすると表示されます。
- MODE で SAME または DIFF を選んでいるときは
- 2** 2画面プリント(Lサイズ用の紙にプリントするときは、横方向いっぱい
にプリントできます。画像の縦方向の上下端が欠けます。)
- 2s** 2画面プリント(Lサイズ用の紙にプリントするときは、プリント可能
範囲いっぱい
にプリントできます。画像サイズは小さくなります。)
- 4** 4画面プリント
- 16** 16画面プリント

○ MODEでPHOTOを選ぶとIMAGEのメニューが変わります。

- CARD** 1.5cm×2.0cmサイズの画像を16画面プリント
- 3*4** 3.0cm×4.0cmサイズの画像を4画面プリント
- 5*5** 5.0cm×5.0cmサイズの画像を2画面プリント

- SEPARATE** MULTI を ON にすると表示されます。
- OFF** マルチプリントの各画面を白枠で区切らない
- ON** マルチプリントの各画面を白枠で区切る

○ 本画面では MODE の変更はできません。(MODE の変更は下欄参照)

3. ADDITIONAL	
STROBE	: OFF/1/15 sec
MULTI	: OFF/ON (STICKER)
MODE	: SAME/DIFF/PHOTO
IMAGES	: 2/2s/4/16 CARD/3*4/5*5
SEPARATE	: OFF/ON
CHANGE	: OK/CANCEL

4.PRINT プリント設定画面1

- MODE** 用紙サイズを決定します。
- 通常は本機に装着した用紙サイズを選択します。
- Lサイズやモノクロのインクシートの場合はSを選択するとSサイズでのプリントができます。(用紙の詳細は 19, 32ページ参照)
- S** Sサイズのインクシート
- L** Lサイズのインクシート
- S/L兼用** モノクロインクシート

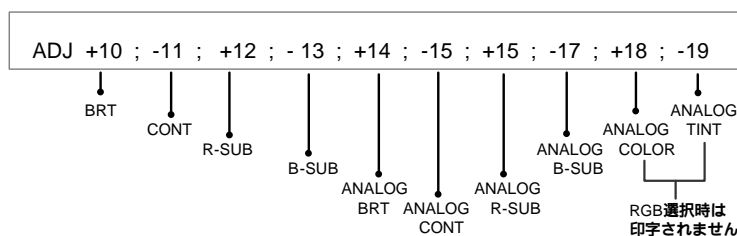
- GRAD (Gradation)** 画像のガンマ曲線を変更できます。
- 3種類のガンマ設定から1つを選択します。

- NML** 通常
- DEEP** 濃い
- ECHO** 医用機器等に合ったガンマ曲線。

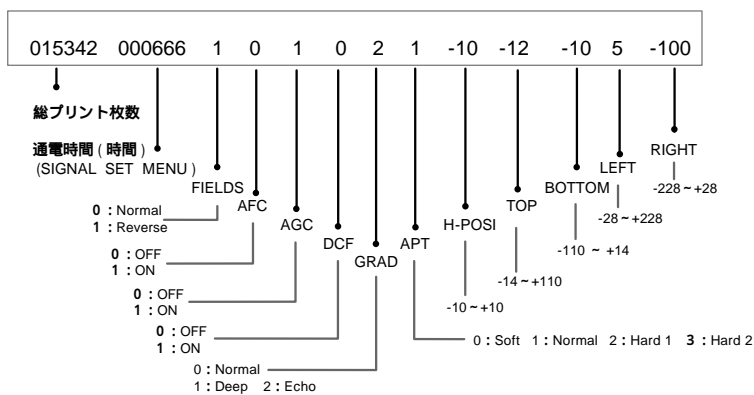
○ ECHOで設定されているガンマ値をさらに変更したい場合はMEMORY SW MENUの3. PRINT SETTING 画面のECHO GAMMA でガンマ曲線を修正します。(56ページ参照)

4. PRINT	
MODE	: S/L
GRAD	: NML/DEEP/ECHO
APT	: S/N/H1/H2
COMMENT	: OFF/COM/C-T
MIRROR	: OFF/ON
CHANGE:	OK/CANCEL

- APT (Apature)** 画像の輪郭調節をします。
S (SOFT) 輪郭をソフトにする
N (NML) 輪郭調節しない
H1 (HARD 1) 輪郭を強くする
H2 (HARD 2) 輪郭をさらに強くする
- COMMENT** プリント用紙に表示するコメントを選択します。
OFF コメントを印字しない
COM 作成したコメントを印字
C-T 作成したコメントとメモリーしたときの日付、時刻をプリントする。
 (日付・時刻はコメント文の後部に書き込まれます。この場合、作成したコメントの全文をプリントできないことがあります。)
- ADJ** COLOR ADJ画面で設定した数値を印字
 ○ 記載内容は以下の通りです。



- DATA** 総プリント枚数、通電時間、FIELD、フィルター、画像サイズなどを印字
 ○ 記載内容は以下の通りです。



- 3. ADDITIONAL画面の MULTI の設定が ON で 2、4 または 16 画面を選択しているときは ADJ と DATA は最後にメモリーされた画像のデータがプリントされます。

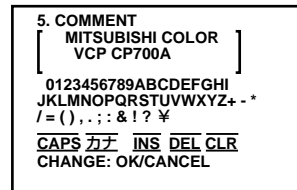
- MIRROR** メモリーした画像を左右反転してプリントするかどうかを選択します。
OFF 左右反転しない
ON 左右反転する
 ○ この機能は3.ADDITIONAL画面のMODEで PHOTO 選択時には画面表示されません。

安全・お願い
各部の名称
接続のしかた
準備
プリント
機能の設定
トラブル
その他

5.COMMENT コメント作成画面

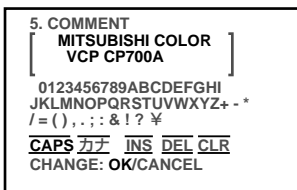
コメント文を作成します。
 コメント画面は4つのブロックに分かれています。
 MENUボタンを押すたびに選択ブロックが切り替わります。

- ① **コメント表示** 入力した文字が表示されます。▲、▼、◀、▶ボタンでカーソルを文字を書き込みたい位置に移動させます。
- ③ **文字テーブル** 入力する文字の選択します。▼ボタンを押す度に種類が切り替わります。選択した種類の文字が()内に表示されるので、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。
- ② **編集モード** 文字の種類と編集方法を選択します。
 ◀、▶ボタンを押す度に切り替わります。
 - CAPS** 英語大文字/小文字入力
 SETボタンを押すたびに、文字テーブルの文字が、大文字/小文字間で切り替わります。
 - カナ** 日本語カタカナ入力
 SETボタンを押すと、文字テーブルの文字がカタカナ表示になります。
 - INS** 文字を挿入します。
 - DEL** 選択中の文字を削除します。
 - CLR** 全文消去します。
- 入力切換はコメント作成中にも行えます。
- ④ **CHANGE : OK/CANCEL**
 - 設定したコメントを確定します。
 - OK** 確定する
 - CANCEL** 確定せずに入力や変更を続行する

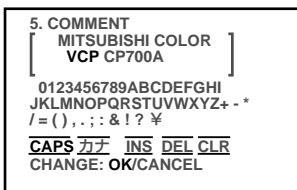


■ コメント文の作成

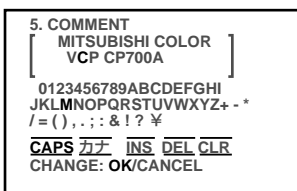
- ① **MENUボタンを押して、コメント表示ブロックを選択します。**
 選択中のブロックは緑で表示されます。



- ② **文字を入力する位置を決めます。**
 MENUボタンでコメント表示ブロックを選択し、▲、▼、◀、▶ボタンで文字を入力する位置までカーソルを移動させます。
 選択されている文字位置が赤く点滅します。

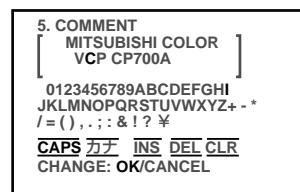


- ③ **MENUボタンを押して、文字テーブルブロックを選択します。**
 選択中のブロックは緑で表示されます。
 選択中の文字は赤で点滅しています。



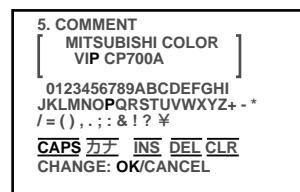
4 ▲、▼、◀、▶ ボタンを押して、入力する文字を選択します。

選択された文字は赤で点滅します。



5 SET ボタンを押します。

コメント表示ブロックに文字が入力されます。
メント表示ブロックの文字位置が1つ右に移動します。

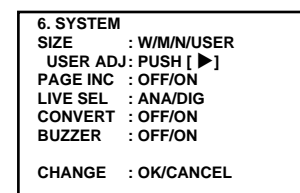


6 以後、同様に1~5の手順を繰り返して文を作成します。

- 文字の入力位置が選択されている位置のままのときは手順の1~2を省きます。
- 文字の削除・全文消去のときは編集コマンドブロックでDELまたはCLRを選択します。
- 本画面での設定は、SAVE PRG でどの記号を選択しても、1~3 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。

6.SYSTEM システム設定画面1

SIZE 画像のプリント範囲を選択します。3種類の固定プリントサイズと1種類の可変プリントサイズ設定ができます。



	プリント画サイズ(mm)	
画素構成	(Sサイズ)	(Lサイズ)
W 1024×500dot	100×75	130×98
M 962×472dot	94×70	123×92
N 944×464dot	92×69	120×90

USER ユーザーによる可変サイズ
○ プrintサイズの設定により画像の一部は切取られます。

USER ADJ (User Adjustment)
▶ ボタンを押すとUSER SIZE ADJ 画面へ移行します。

PAGE INC (Page Increment)
MEMORY ボタンを押す度にメモリーページが次に進み、そのページに画像が記憶されます。

LIVE SEL (Live Select) 入力信号のモニター表示ルートの切換を行います。
入力した信号をそのままモニター画面に表示するか、本機での画像・画質調節を反映してモニター表示するかを選択します。

ANA (Analog) そのままモニターに表示
DIG (Digital) 本機での画像・画質調節を反映して表示

CONVERT 2. SIGNAL SET 画面のINPUT で 選択した信号をビデオ出力端子/RGB出力端子/S映像出力端子に出力する機能です。

ON ビデオ出力端子/RGB出力端子/S映像出力端子 に出力
OFF 入力端子と同名の出力端子へ出力

BUZZER 本機やリモコンのボタンを押すと、入力完了確認音が鳴ります。

ON ブザーを鳴らす
OFF ブザーを鳴らさない

- 本画面での設定は、SAVE PRG でどの記号を選択しても、1~3 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

機能設定 (MAIN MENU)

■ USER SIZE ADJ 画像サイズ設定画面

○ 本機で設定されているプリント画像の範囲を変更してUSER設定として、記憶できます。

H-POSI 入力信号の水平スタート位置を変更します。
数値変更により、取込み画像全体を左右に移動できます。
設定範囲 ±10

○ MEMORY SW MENU の 3. SIGNAL ADJUST 画面での SPCL TIMING (55 ページ参照) の設定を ON にするとH-POSI の設定範囲は+10 ~ -65 となります。

○ 負の値を設定範囲を越えて大きくするとプリント中にメモリーできない場合や、プリント中にメモリー画面とモニター画面を切換えることができないことがあります。

COPY 6..SYSTEM画面で のSIZEのW、M、Nで設定されている画像サイズの1つをコピーします。選択した設定値はTOP、BOTTOM、LEFT、RIGHT に表示されます。
この数値を変更のベースとします。

TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT
画像のプリント範囲を設定します。◀、▶ ボタンで大きさを調整します。

TOP プリント枠上辺を上下に移動 (設定範囲 -14 ~ +110)

BOTTOM プリント枠下辺を上下に移動 (設定範囲 -110 ~ +14)

LEFT プリント枠左辺を左右に移動 (設定範囲 -28 ~ +228)

RIGHT プリント枠右辺を左右に移動 (設定範囲 -228 ~ +28)

USER SIZE ADJ	
H-POSI	: 0 (-10 ~ 10)
COPY	: OFF/W/M/N
TOP	: 0 (-14 ~ 110)
BOTTOM	: 0 (-110 ~ 14)
LEFT	: 0 (-28 ~ 228)
RIGHT	: 0 (-228 ~ 28)
CHANGE	: OK/CANCEL

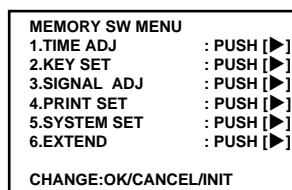
お知らせ

- モノクロ信号を入力しているときは、画面に表示される文字に色がつかないことがあります。
- SIZEを"W"にしたときや"H-POSI"の"- "の値を大きくすると、接続しているモニターによっては、画面が暗くなりますが、プリント画は正常です。

機能設定 (MEMORY SW MENU)

メモリスイッチ メニュー MEMORY SW MENUの表示項目

- 1. TIME ADJ 日付／時刻
 - 2. KEY SET ボタン機能の設定・リモート端子機能の設定
 - 3. SIGNAL ADJ 信号極性・信号レベル・信号同期・信号タイミング・信号水平表示スタート位置・プリント画像の色
 - 4. PRINT SET プリント方向・速度・用紙裁断位置・ガンマ値
 - 5. SYSTEM SET ユーザー設定初期化・ポーレート選択・RS-232Cコマンドタイプ選択・RS-232Cレスポンス転送切換・リモート信号選択
 - 6. EXTEND プリント用紙の種類・オートカット
- CHANGE : OK/CANCEL/INIT
1 から6の設定を 完了・キャンセル・初期化



MEMORY SW MENU の操作

① 本機の電源が切れている状態で、本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押し、MEMORY SW MENU 画面を表示させます。当画面が表示される前に本機が作動しますが、画面が表示されるまで、ボタンを押し続けてください。画面が表示されるまでにかかる時間は、メモリーした内容によって異なります。

② リモコンの▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

③ ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。

④ ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

⑤ ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

⑥ SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL /INIT が選択されます。

⑦ ◀、▶ ボタンを押して、OK、CANCELまたはINITを選びます。

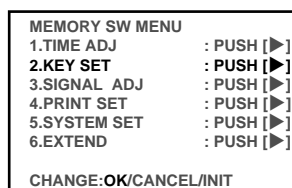
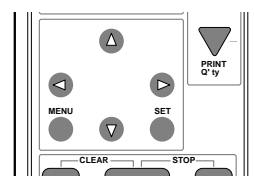
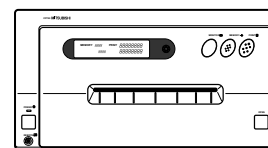
OK 設定内容を確定して、通常画面に戻る。

CANCEL 設定をキャンセルして、通常画面に戻る。

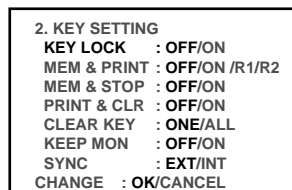
INIT MEMORY SW MENU での設定内容を全て初期化し、通常画面に戻る。

⑧ OK を選択して、SETボタンを押します。

機能が設定され、通常画面に戻ります。



例 2.KEY SET 画面を選択



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

機能設定 (MEMORY SW MENU)

1 TIME ADJ 時刻・日付設定画面

日付、時刻を設定します。
設定方法は25ページをごらんください。

1. TIME ADJ
98-02-27
19:45:00

2 KEY SETTING ボタン機能設定画面

KEY LOCK 電源以外の本体やリモコンのボタンを無効にします。
ON MEMORY、PRINT、MONITOR、MEMORY PAGE 以外のリモコンボタンを無効にする
OFF リモコンボタンを全て有効にする
MEM&PRINT (Memory and Print)

MEMORYボタンを押すと、画面上の画像をメモリーした後自動的にプリントするように設定します。
異なる画面のマルチ画面メモリーでは、全てのメモリー枠が記憶された後プリントが実行されます。

ON メモリーすると自動的にプリントする

OFF メモリーボタンはメモリーのみ行う

R1 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2番ピン)に入力された信号が1回目に"HIGH"から"LOW"になると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。2回目に"HIGH"から"LOW"になったとき、スルー画に切り換わるが、プリントはされない。

R2 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2番ピン)に入力された信号が1回目に"HIGH"から"LOW"になると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。2回目に"HIGH"から"LOW"になったとき、スルー画に切り換わり、プリントが開始される。

OR1とR2はリモコンの▶ボタンで表示されます。

MEM&STOP (Memory and Stop)

ON メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加しない
このときPRINTまたはCLEARボタンを押すと、もう1度最初のメモリー枠から上書きができます。

OFF メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加する

MEM&MON (Memory and monitor)

メモリー時とメモリーした後のモニター画面の表示を切換えます。

ON メモリー画を表示する

OFF スルー画を表示する。

PRINT&CLR (Print and Clear)

ON プリントした画像のメモリーが消去される。
連続プリントのときは、連続したすべての画像のプリントが終了してから、メモリーが消去されます。

OFF プリントした画像のメモリーは消去されない。

CLEAR KEY

ONE リモコンの CLEAR ボタンを押すと、現在、選択されているメモリー画像が消去される。

ALL リモコンの CLEAR ボタンを押すと、記憶されていた画像がすべて、消去される。

○ 連続プリントのときは、設定枚数のプリントの完了後、この設定に従ってメモリー画像が消去されます。

2. KEY SETTING
KEY LOCK : OFF/ON
MEM & STOP : OFF/ON/R1/R2
MEM & MON : OFF/ON
PRINT & CLR : OFF/ON
CLEAR KEY : ONE/ALL
KEEP MON : OFF/ON
SYNC : EXT/INT
CHANGE : OK/CANCEL

- KEEP MON** メモリー画状態からプリントしたときのモニター画面の表示を、スルー画に切り換えるか、メモリーした画像を表示するかを選択します。
- ON** メモリーした画像を表示する
- OFF** スルー画に切り換える
- 以下の場合には ON を選択しても、モニター表示はスルー画面に切り換わります。
 - MAIN MENU の 3.ADDITIONAL 画面で、MULTI 画面の2sを選択しているとき
 - MEMORY SW MENU の 3.SIGNAL ADJ 画面で SPCL TIMING を ON に設定し、H-POSI を -10 から -65 の範囲に設定しているとき
- SYNC** メモリー画を表示するときの同期信号を選択します。
- EXT** 外部同期信号を選択して、メモリー画を表示する
- INT** 本機の内部同期信号を選択して、メモリー画を表示する
- 接続によっては外部同期が選択されると、メモリー画を正常に表示できないことがあります。この場合、"INT"を選択してください。

3 SIGNAL ADJUST 信号設定画面

3. SIGNAL ADJ	
IN SYNC	: 0.3V/TTL, SOG
OUT SYNC	: 0.3V / TTL
SYNC	: POS/NEGA
RGB SOG OUT	: OFF/ON
H-START	: NML/FRONT
SPCL TIMING	: OFF/ON
MON R-SUB	: 0
MON B-SUB	: 0
CHANGE	: OK/CANCEL

- IN SYNC** 同期信号の入力の形態を選択します。
- 0.3V** 0.3 V(p-p)レベルのコンポジット同期信号
- TTL,SOG** TTLレベルのコンポジット同期信号またはSYNC ON Green信号
- OUT SYNC** RGB信号のH+V Sync信号の出力レベルを選択する。
- 0.3 V** 0.3 V(p-p)
- TTL** TTLレベル
- SYNC** RGB信号のH+V Sync 出力の極性を変えます。接続するモニターの信号の極性(正/負)に合わせて設定します。信号の極性は接続するモニターの説明書をごらんください。
- POSI** 正極性
- NEGA** 負極性
- RGB SOG OUT** 本機後面のRGBアナログ出力端子からの同期出力信号を選択します。
- OFF** Composite Sync.信号のみ出力
- ON** Sync. On Green + Composite Sync.信号出力
- H-START (H - Position)**
- 特殊な信号タイミングにH-Positionを合わせます。
- 基本プリントをした場合に画像が偏って、H-POSIで修正しきれないような信号の場合は FRN を選択します。
- FRN を選択した場合はMAIN MENU の 2. SIGNAL SET画面で設定する AFC (47ページ参照)が無効となるため、VTRの特殊再生時にプリント画像の上部が曲がる場合があります。
- NML (Normal)** NTSC信号入力時
- FRN (Front)** 特殊信号入力時
- SPCL TIMING (Special Timing)**
- MAIN MENUの USER SIZE ADJ 画面の H - POSI (52ページ参照)の可変範囲大きくします。
- ON** 可変範囲拡大
- OFF** 初期状態
- この機能が ON の場合はプリント中に別のページに画像をメモリーできないことがあります。
- MONITOR ADJ (Monitor adjust)**
- モニター画面の色を調整します。プリント画には反映されません。
- MON R-SUB** プリント画像の赤色の濃さを調整する。◀ボタンを押すと青緑色が増し、▶ボタンを押すと赤色が増します。
- MON B-SUB** プリント画像の青色の濃さを調整する。◀ボタンを押すと黄色が増し、▶ボタンを押すと青色が増します。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

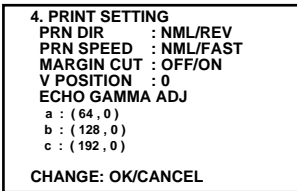
プリント

機能設定

トラブル

その他

4 PRINT SETTING プリント設定画面 2



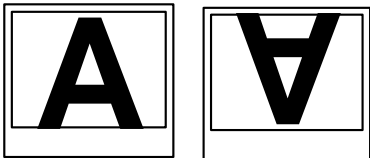
PRN DIR (Print Direction)

プリント方向の選択します。

- この機能はSサイズ用紙のプリントに有効です。ただし、2画面、PHOTO 3×4、CARDのプリントには無効です。

NML 余白の広い部分が下になるようにプリント

REV 余白の広い部分が上になるようにプリント



NML

REV

PRN DIR

PRN SPEED (Print Speed)

プリント速度を選択します。

NML 通常速度でプリント

FAST 高速でプリント

- FAST に設定すると画像が薄くなる場合があります。
- プリント中は画像のメモリーができません。

MARGIN CUT プリント用紙の余白部分が短くなるよう裁断されます。

- この機能はカルテへの張付けなど、データ整理のときに便利です。図はSサイズのプリント用紙の場合です。

ON プリント用紙の余白部分が短くなる。

OFF プリント用紙の余白部分を残す。

V POSITION メモリー画像の垂直位置を調節します。

設定範囲 -34 ~ +34 (2ラインづつ変更)

- Lサイズのプリント用紙で2画面のプリントをする場合に、MAIN MENUの3.ADDITIONAL画面のIMAGESで2画面を選択している場合は、メモリーした画像の上下方向が削られ、必要な部分が欠けることがあります。
- V POSITIONはメモリー画像の上下方向の位置を調節し、通常、削除される部分をプリントできる機能です。
- この機能はLサイズ2画面のプリントにのみ有効です。



MARGIN CUT を ON にすると、グレー部分を裁断

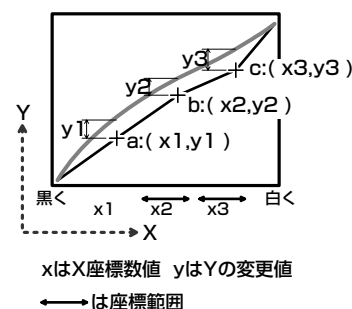
ECHO GAMMA ADJ

ECHO のガンマ値を変更します。GAMMA曲線上の3点a, b, cの変更値を設定します。

- MAIN MENUの4.PRINT画面のGRADでECHOを選択すると、医療機器用のガンマ曲線が設定されますが、設定されている曲線では対応できない場合には、このメニューで接続機器にあった曲線を設定します。設定した値はECHOの値として、反映されます。
- xはy方向に移動させる曲線上のi点の位置、yは移動量を入力します。
- a, b, cいずれかのyを移動するとGAMMA曲線全体が変化します。3点の移動範囲は限定されています。

- a (x座標数値, y変更値)..... 画像の暗い部分が
ay +: 明るくなる - : 暗くなる
- b (x座標数値, y変更値)..... 画像全体が
by +: 明るくなる - : 暗くなる
- c (x座標数値, y変更値)..... 画像の明るい部分が
cy +: 明るくなる - : 暗くなる

	x可能範囲	x初期値	y可能範囲	y初期値
a	+32 ~ +95	+64	-16~+15	0
b	+96 ~ +159	+128	-16~+15	0
c	+160 ~ +223	+192	-16~+15	0



5 SYSTEM SETTING システム設定画面

```

5. SYSTEM SETTING
  PRG ALL INIT : OFF/ON
  BAUD RATE : 1200/2400
              /4800/9600
  COMMAND TYPE : A/B
  RESPONSE      : RET/NO
  REMOTE BUSY   : H/L
  REMAINING     : OFF/O
  CHANGE: OK/CANCEL
  
```

PRG ALL INIT (Program All Initial)

メモリーした内容をすべて初期状態にします。

- ON プログラムの記憶内容を初期状態にする
- OFF 現在の設定のまま

BAUD RATE RS-232Cのボーレイトを設定します。
接続機器にあわせて設定してください。

COMMAND TYPE RS-232Cのコマンドタイプを選択します。

本機をコントロールできるRS-232Cのコマンドタイプを選びます。

- 工場出荷時は A が選択されています。A でRS-232Cのコントロールができない場合は B を選択してください。

RESPONSE 本機からRS-232Cレスポンスをホストコンピューターに送るか、送らないかを選択します。

- RET(Return)送る
- NO 送らない

REMOTE BUSY 本機後面の外部リモート端子 1、2 の BUSY 出力方法を選択します。

- H (HIGH) 期間中はリモート信号を確認できない。
- L (LOW) 期間中はリモート信号を確認できない。

- 工場出荷時は H に設定されています。

REMAINING プリント用紙の残りが少なくなったとき、ブザーで知らせます。

- OFF ブザーがならない
- 0~10 プリント終了後、プリント枚数が残り0枚~10枚になるとブザーがなる(1枚単位で設定可能)
以後、プリントすることにブザーがなります。

- 紙づまりなどが起こった場合は、設定したとおりにブザーがならないことがあります。この機能を使う場合は、次のことにご注意ください。

- インクシートやプリントサイズ設定(Sサイズ/Lサイズ)を途中で交換しない。
- インクシートやプリント用紙を交換する場合は、必ずプリント用紙とインクシートを同時に交換する。(交換後は必ず初期化動作(MONITORボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押す)をしてください。
- 交換するインクシートやプリント用紙は必ず新品を使う。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

6 EXTEND 拡張機能画面

PAPER 使用する紙の種類を選択します。

COLOR カラープリント用プリント用紙、プリカットシール紙

THERMAL モノクロプリント用感熱紙

- 実際に装着されている紙の種類とインクシートの有無、およびメニューの選択の状態の組み合わせによっては、正常にプリントできないことがあります。くわしくは下の表をごらんください。

AUTO CUT 感熱紙、プリカットシール紙を選択しているとき、プリントされた紙を自動的にカットするかどうかを設定します。

ON 自動的にカットする

OFF カットしない

プリント用紙をカットするには、モニターボタンを押しながら、メモリーボタンを押してください。

- "PAPER"で"THERMAL"が選択され、"AUTO CUT"が"OFF"に設定されている場合はペーパーセーブモードになります。プリント画間の余白が少なくなるため、プリント画は排紙口から完全には見えません。

6. EXTEND
 PAPER : COLOR/THERMAL
 AUTO CUT : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL

本機の設定、装着した紙の種類とプリント

プリント画質 ○ 問題なし
 × 正常にプリントできない

紙の種類				カラープリント用紙 (表面保護コーティング)		プリカットシール紙		感熱紙			
				有	無	有	無	有	無		
メニュー画面での設定											
PAPER	AUTO CUT	MARGIN CUT	MULTI								
COLOR	ON	ON	ON, OFF	○	プリント 不可 (SHEET CARTRIDGE ERROR)	×	プリント 不可 (SHEET CARTRIDGE ERROR)	×	プリント 不可 (SHEET CARTRIDGE ERROR)		
			STICKER	×		○		×			
		OFF	ON, OFF	○		×		×			
			STICKER	×		○		×			
	OFF	ON	ON, OFF	○*1*2		×		×		×	×
			STICKER	×		○*1		×		×	
		OFF	ON, OFF	○*2		×		×		×	×
			STICKER	×		○		×		×	
THERMAL	ON	ON	ON, OFF	×	プリント 不可 (SHEET CARTRIDGE ERROR)	×	プリント 不可 (SHEET CARTRIDGE ERROR)	○*1			
			STICKER	×		×		×			
		OFF	ON, OFF	×		×		×			
			STICKER	×		×		×			
	OFF	ON	ON, OFF	×		×		×	×	○*1	
			STICKER	×		×		×	×		
		OFF	ON, OFF	×		×		×	×	○	
			STICKER	×		×		×	×		

*1 メニュー画面で"MARGIN CUT"を"ON"に設定できますが、実際にはマージンカットされません。
 *2 メニュー画面で"AUTO CUT"を"ON"に設定できますが、プリント用紙はカットされません。このモードを設定してプリントすると、プザーがなり、プリント用紙はカットされないまま排出されます。
 ・ 感熱紙を使用しているときは、PAPER : COLOR, AUTO CUT : ON, MARGIN CUT : ONを選択しないでください。紙づまりをおこす恐れがあります。

エラーメッセージと処置

エラーメッセージ一覧表

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合はモニター画面や液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

この場合は下表を参考に処置を行ってください。

エラーメッセージ	原因	処置
DOOR OPEN	プリンティングユニットが完全に押し込まれていない。	プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込んでください。
PAPER EMPTY	プリント用紙が装着されていない。 プリント用紙の装着方法が不完全。 または、プリント中に用紙が終了した。 *注：1	プリント用紙を正しく装着してください。 21～22 ページをごらんください。
SHEET CARTRIDGE EMPTY	シートカートリッジが装着されていない。	シートカートリッジを装着してください。23 ページをごらんください。
OVER HEAT	サーマルヘッドの温度が高くなった。	エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。*注：2
SHEET END	インクシートが終了した。	新しいインクシートを装着してください。22～23 ページをごらんください。
PAPER JAM J11 PAPER JAM J12 PAPER JAM J13 PAPER JAM J14	紙詰まりが発生した。	紙詰まりの処置 62 ページをごらんの上、処置してください。
TECHNICAL ERROR J22 TECHNICAL ERROR J23 TECHNICAL ERROR J24	その他のエラー。	MONITOR ボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押ししてください。*注：3 この処置を1度行っても症状が改善されない場合は、販売店にご相談ください。

*注：1 Lサイズプリントの場合は、プリントを未完了で終了しますので、ご注意ください。

*注：2 連続プリントを設定中の場合は、エラーメッセージが消えた後、継続してプリントを再開します。

*注：3 これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押ししてください。

■ エラー以外のメッセージ

MECHA INITIALIZE REQUEST

プリント中に電源をOFFにした後に、電源を再投入した場合に表示されます。MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押ししてください。これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押ししてください。

MECHA INITIALIZE

初期化動作中に表示されます。

PRINT STOP

プリント中に、リモコンのSTOPボタンを押した場合に行われる初期化動作中の表示です。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

修理を依頼する前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

症 状	原 因 / 処 置
電源が入らない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ → 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 電源を OFF にして約 2 分間お待ちください。その後電源を ON にしてください。
モニター画面に画像が映らない	SYNC、OUT SYNC、RGB SOG OUT は正しく設定されていますか？ → 設定を再確認してください。(13~18 ページ参照) 本機に信号が(映像信号および同期信号が)入力されていますか？ → 接続、入力を再確認してください。(13~18 ページ参照) 本機メニュー画面での入力信号の選択(INPUT : VIDEO、S-VIDEO、RGB)は接続/入力した各端子と合っていますか？ → 再確認してください。(26~27ページ参照) メモリー画が表示されたままになっていませんか？ → MONITORボタンを押して、スルー画面 LIVE に切換えてください。
モニター画面に文字が表示される場合やLIVE SEL の設定が"DIG"の時(51 ページ参照)に画面が乱れる。	モニター極性SYNC:NEGA POSI、同期信号の出力レベルOUTPUT SYNC RGB アナログ出力の同期信号 RGB OUT は正しく設定されていますか？ → 設定を再確認してください。(13~18 ページ参照)
メモリーできない	メモリーページにメモリーがいっぱいの状態で、プリント中ではないですか？ → プリント終了後リモコンのCLEARボタンを押し、再度メモリーしてください。 PAGE INC : OFFまたはPRINT&CLR : OFF の状態でメモリーページにメモリーがいっぱいの状態ではないですか？ → リモコンのCLEARボタンを押した後、再度メモリーしてください。(本機の種類設定状態によってはPAGEINC : ONまたはPRINT&CLR : ON にする、PRINT ボタンを押す、のいずれかの操作でメモリーができます。)
プリントできない	プリントする画像をメモリーしていますか？ プリント用紙、またはインクシートが終了していませんか？ プリンティングユニットは確実に押し込まれていますか？ → 再確認してください。
用紙いっぱいにプリントできない	MODE で設定した用紙サイズSまたはLと装着しているインクシートサイズは合っていますか？ → 再確認してください。(27~28ページ参照) SYSTEMメニューのSIZE設定が"N"になっていませんか？ → SIZE設定を"M"または"W"にしてください。(44~45、51ページ参照) Lサイズの用紙にSサイズの画像を印画していませんか？ → 再確認してください。(27~28 ページ参照) USER SIZE ADJ でプリントでの範囲設定は適切ですか？ → 再確認してください。(52 ページ参照)

症 状

原 因 / 処 置

メモリーした画像とプリントした画像の色や画質が異なる

メモリーした画像の調節が必要です。
→ COLOR ADJ画面で画像を調節してください。(46 ページ参照)

モノクロ映像信号(バースト信号のない映像信号)を入力するとプリント画やモニター虹のような色が出る

DCFの設定は"OFF"になっていますか？
→ DCFを OFF に設定してください。(47 ページ参照)

モニター画像とプリントした画像の色合いや画質が異なる(メモリー画像とプリント画像は同じ)

モニター画像の調節が必要です。
→ 信号設定画面 SIGNAL ADJメニューのMON R-SUB、MON B-SUB、で画像を調節してください。(55 ページ参照)

作成したコメントがプリントに印字されない

4.PRINT の COMMENT での設定が OFF になっていませんか？
→ COMMENTの設定を COM にしてください。(49 ページ参照)

COMMENT の内容が空白ばかりになっていませんか？
→ コメントを作成してください。(50~51ページ参照)

ワイヤードリモコンが操作できない

ワイヤードリモコンのプラグが本機の端子からはずれていませんか？
→ ワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。
なお、付属のリモコンは本機後面の外部リモート端子では、ご利用できません。

本機のワイヤードリモコンをお使いですか？
→ 本機のワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。

RS-232Cインターフェイスをご利用中でではないですか？
→ 本機のリモコンはRGB、VIDEOまたはS-VIDEO信号入力時にご利用ください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

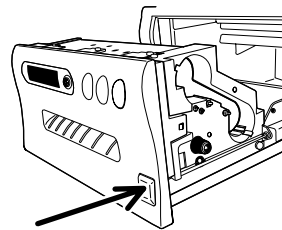
トラブル

その他

紙づまり等の処置

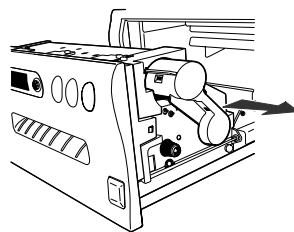
処置のしかた

- 1 OPENボタンを押して、プリンティングユニットを引き出します。



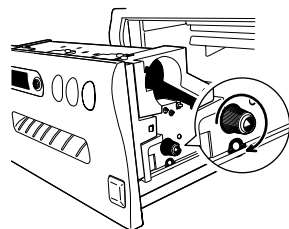
- 2 インクカセットを外します。

カセットロックアームを内側に押し、インクカセットのロックをはずしてください。



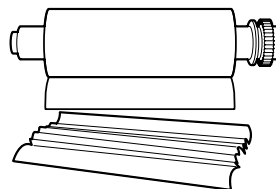
- 3 プリンティングユニット右側のノブを時計方向に回します。

プリント用紙を完全に巻き取ります。



- 4 プリント用紙を取りはずす。

- 5 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取りま
す。



- 6 プリント用紙の両先端を切り取ります。

- 7 プリント用紙を装着します。(21~22 ページ 参照)



お知らせ

59 ページの エラーメッセージと処置 (*注: 3) でプリント用紙を送り出すために、MONITORボタンを押えたままMEMORY ボタンを押す手順を説明していますが、この操作を行う場合は必ず、MONITORボタンを先に押してください。
MEMORY ボタンを先に押すと、画像がメモリーされ、すでにメモリーした必要な画像が消えてしまう場合があります。

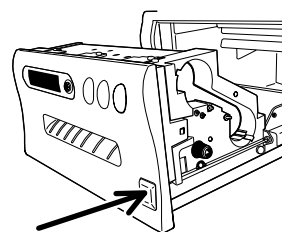
ヘッドクリーニングについて

プリント画像に白い縦線などが出る場合はサーマルヘッドにゴミや塵などが付着している事があります。この場合は以下の方法でサーマルヘッドをクリーニングしてください。

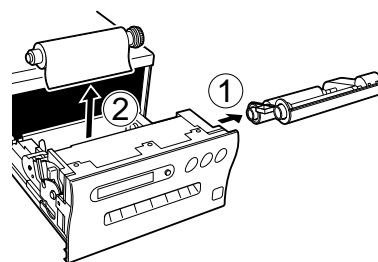
クリーニング期間は2カ月に1回を目安にしてください。(ただし本機のご使用回数や環境により期間は変わります。)

○ サーマルヘッドを傷つけないようにご注意ください。

1 ドアを開けます。



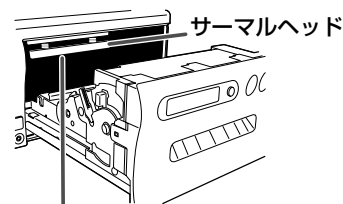
2 インクカセット(①) とプリント用紙(②) を取り出します。



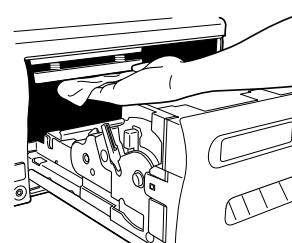
3 ヘッドを拭きます。

サーマルヘッド下面にある、発熱体部分を拭きます。

市販のビデオヘッド用のクリーニングクロスにアルコールを数滴含ませて軽く2～3回拭きます。

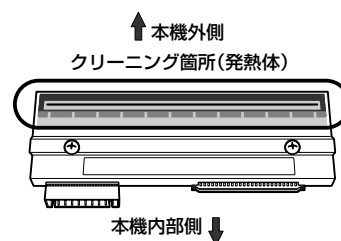


クリーニング箇所はサーマルヘッド下面にあります。



お知らせ

- サーマルヘッドに傷が付く場合がありますので、ビデオヘッド用のクリーニングクロス以外をご使用にならないでください。
- クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。
くわしくは販売店にご相談ください。
- プリント直後のサーマルヘッドは高温になっている場合がありますので、クリーニングする場合はヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。



安全・お願い
各部の名称
接続のしかた
準備
プリント
機能設定
トラブル
その他

仕様と別売品について

仕様

種類	カラービデオコピープロセッサ		
形名	CP700A		
プリント方式	昇華染料熱転写フルカラー方式 3色面順次印画(イエロー、マゼンダ、シアン)		
印画品質	プリント画素数 最大1024×500ピクセル 階調数 256階調(8ビット 約1670万色)		
印画時間	Lサイズ高速モード時: 約32秒/画面	Lサイズ標準モード時: 約41秒/画面	Sサイズ高速モード時: 約18秒/画面
		Sサイズ標準モード時: 約24秒/画面	
印画シート	専用インクシート方式		
プリント用紙	専用ロール用紙 Lサイズ 162mm×110mm	印画サイズ Wide モード 130mm×98mm	Middleモード 123mm×92mm
		Narrowモード 120mm×90mm	
	Sサイズ 110mm×107mm	印画サイズ Wide モード 100mm×75mm	Middleモード 94mm×70mm
		Narrowモード 92mm×69mm	
給紙方法	自動給紙		
入力端子	RGBアナログ(BNC形接栓4個)	コンポジットビデオ(BNC形接栓1個)	Sビデオ(S端子接栓1個)
出力端子	RGBアナログ(BNC形接栓4個)	コンポジットビデオ(BNC形接栓1個)	Sビデオ(S端子接栓1個)
入出力端子	RS-232C(D-SUB25ピン1個)	後面リモート端子(MINI DIN8ピン1個、ステレオミニジャック1個)	
走査周波数	水平周波数 15.75kHz	垂直周波数 60Hz	
電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	印画時150W		
使用環境条件	温度5°C~40°C	湿度20%~80% RH(結露なし)	
設置条件	動作姿勢水平±5°		
外形寸法・質量	幅280mm×高さ150mm×奥行399mm	14.5kg	
付属品	電源コード(1本)、ACプラグ2P変換アダプタ(1個)、ワイヤードリモコン(1個)、保証書(1冊)、取扱説明書(本書)、脚(4本)、リチウム電池 CR2025(1個)、プリント用紙・インクシートの入れ方シート(1枚)、感熱紙装着用アタッチメント(1組)		

別売品

■ インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PK700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PK700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

■ プリント用紙

品名	プリント用紙サイズ	プリント数	用途
CK700	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約130枚	カラープリント用
SCT-K65H	S/Lサイズ兼用	Sサイズ約200枚 Lサイズ約125枚	モノクロ感熱紙プリント用

■ プリント用紙 + インクシート

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
CK700S4P	Sサイズ	110枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700L4P	Lサイズ	75枚	表面保護コーティングカラープリント用
CK700SC	Sサイズ	200枚	カラーシールプリント用
CK700LC	Lサイズ	130枚	カラーシールプリント用
CK710SPC	Sサイズ	200枚	カラー16画面プリカットシールプリント用
CK710LPC	Lサイズ	130枚	カラー16画面プリカットシールプリント用

■ インクシート + カセット (インクカセットにシートが組み込まれています)

品名	インクシートサイズ	プリント数	用途
PKC700S	Sサイズ	200枚	カラープリント用
PKC700L	Lサイズ	130枚	カラープリント用

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

- ◎保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- ◎保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

本体：お買上げ日から1年間
サーマルヘッド：お買上げ日から6ヶ月間
(但し、累積印画枚数7000枚以内)

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の、製造打ち切り後最低8年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

修理を依頼されるときは

「修理を依頼する前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は

- ・修理の際には、保証書をご提示ください。
- ・保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは

- ・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

◎修理料金は

- ・修理技術料+部品代(+出張料)で構成されています。

■ INTERNET INFORMATION ■ この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバでもご提供しています。

<http://www.vcp.melco.co.jp/>

技術的なお問い合わせは三菱カラープリンタテクニカルセンターへ。



0120-710-391 (フリーダイヤル)

受付時間/AM9:00~12:00・PM1:00~5:00
(土、日、祭日を除く)



075-325-4195



pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

愛情点検

●長年ご使用のカラービデオコピープロセッサの点検をぜひ!

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源スイッチを入れても、映像が出ない。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。



三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地